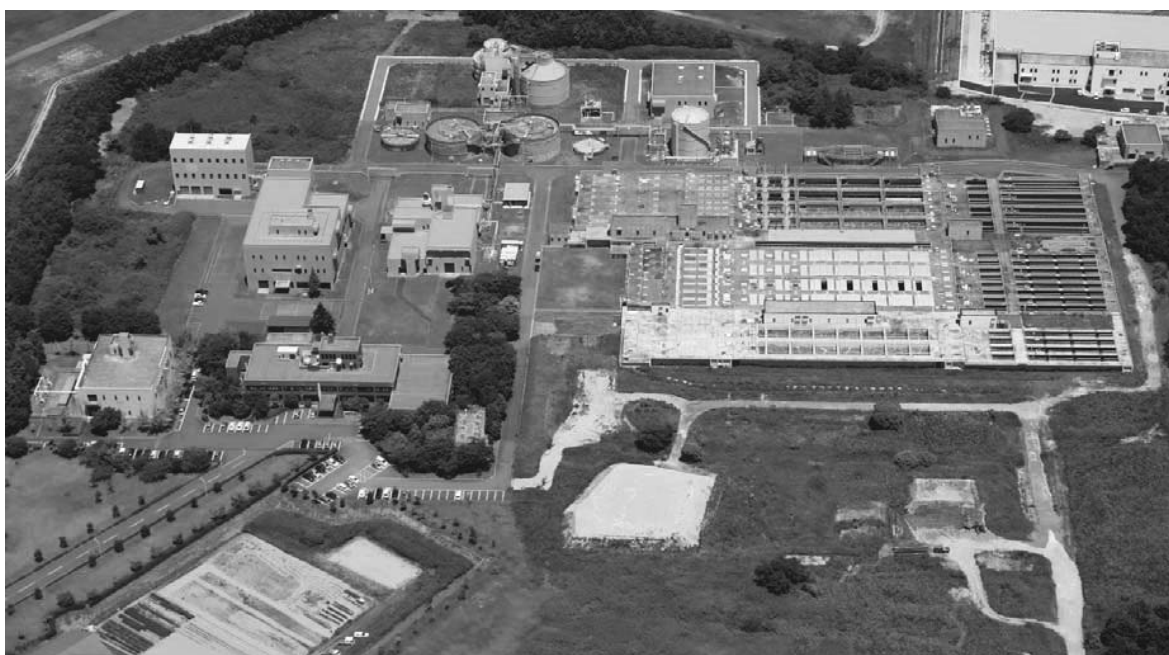


Ⅱ 新潟処理区



信濃川下流流域下水道（新潟処理区）計画図

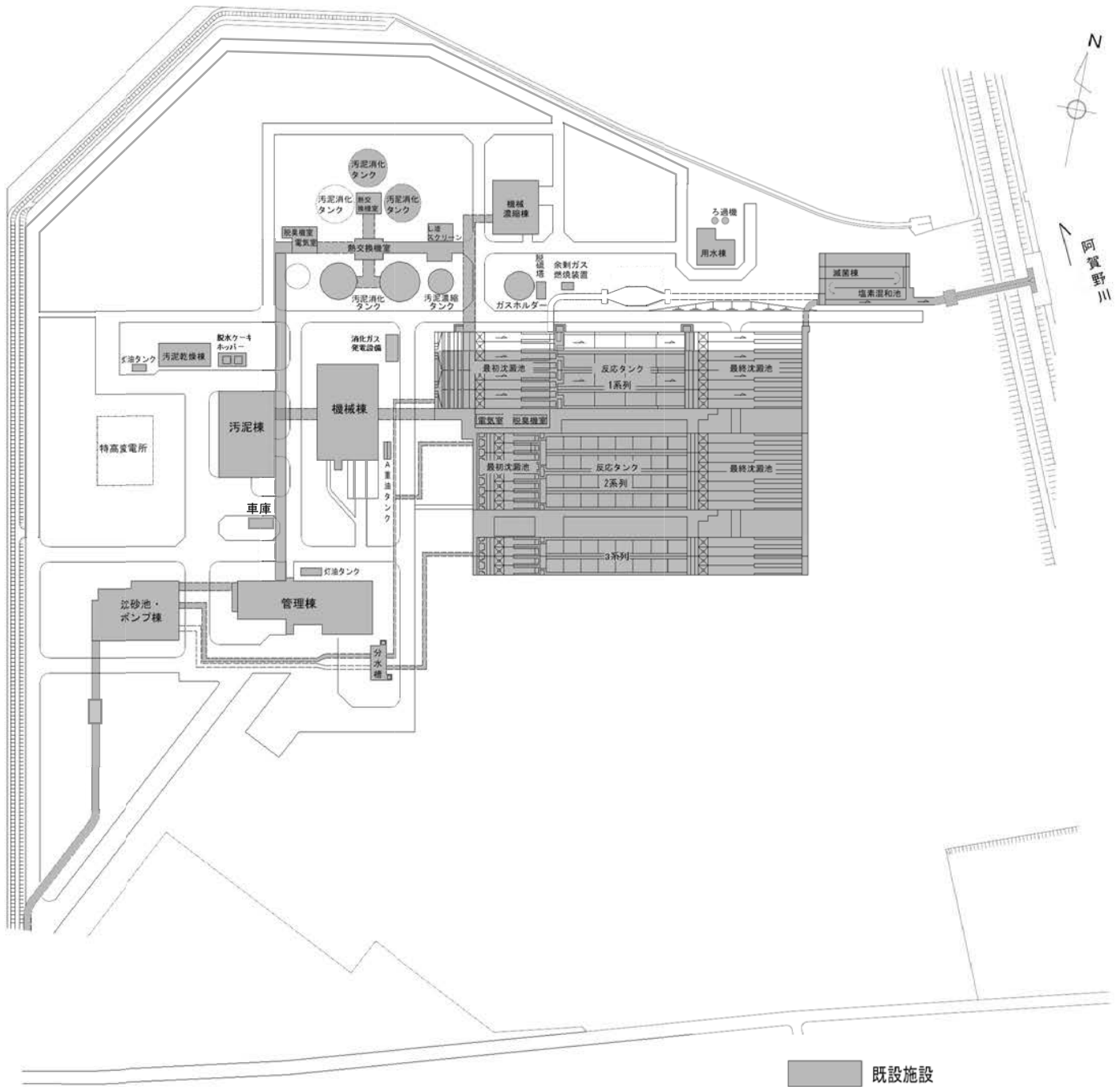
S=1：62,000



処理区 区分	新 潟 処 理 区		
	全体計画	令和元年度末	令和2年度末
処 理 区 域 面 積（ ha ）	新潟市 5,327.4	3,597.8	3,648.9
処 理 区 域 人 口（ 人 ）	新潟市 176,990	190,587	189,936
幹 線 管 渠	12,838 m	12,830 m	12,830 m
処理能力水量(日最大)	96,400 m ³ /日	86,400 m ³ /日	86,400 m ³ /日
処 理 開 始	昭和55年10月1日		
排 除 方 式	分 流 式（一部合流）		
処 理 方 法	標準活性汚泥法		
日 平 均 流 入 水 量	令和元年度 60,028m ³ /日	令和2年度 64,859m ³ /日	
放 流 先	阿 賀 野 川（一級河川）		
終 末 処 理 施 設	フローシート参照		

凡	例
処 理 場	
計画処理区域	
処 理 区 域	
ポ ン プ 場	
幹 線 管 渠	
流 入 点	

2 新潟浄化センター全体配置図



3 処理設備フローシート

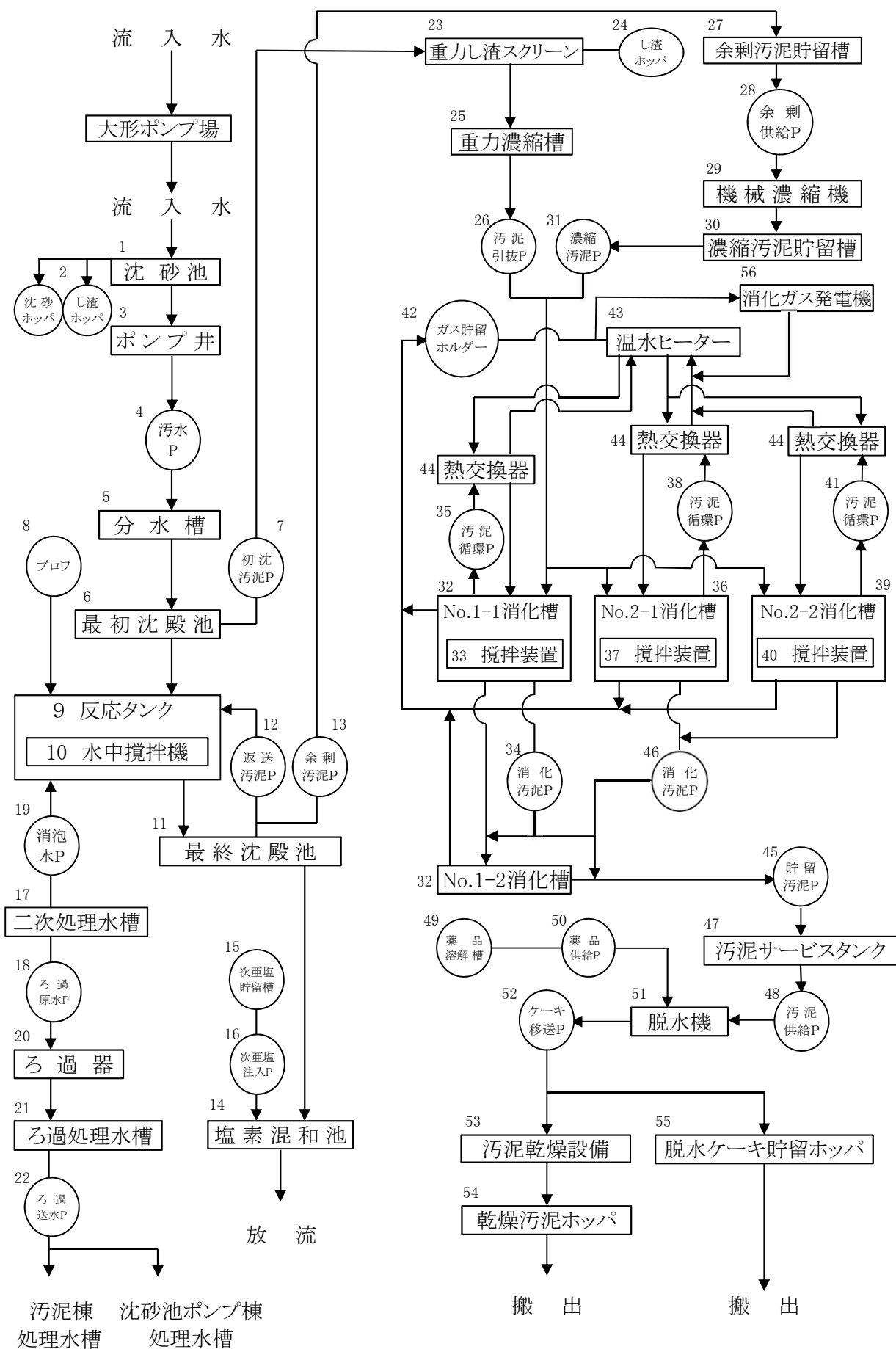


表-1 主要設備の概要

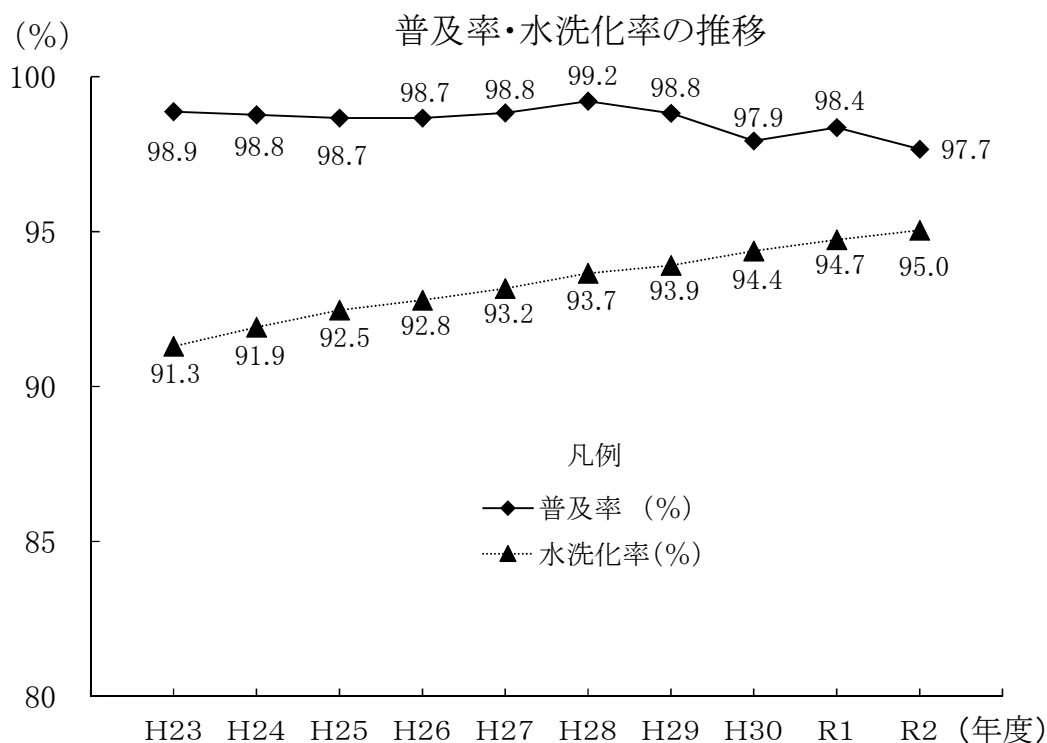
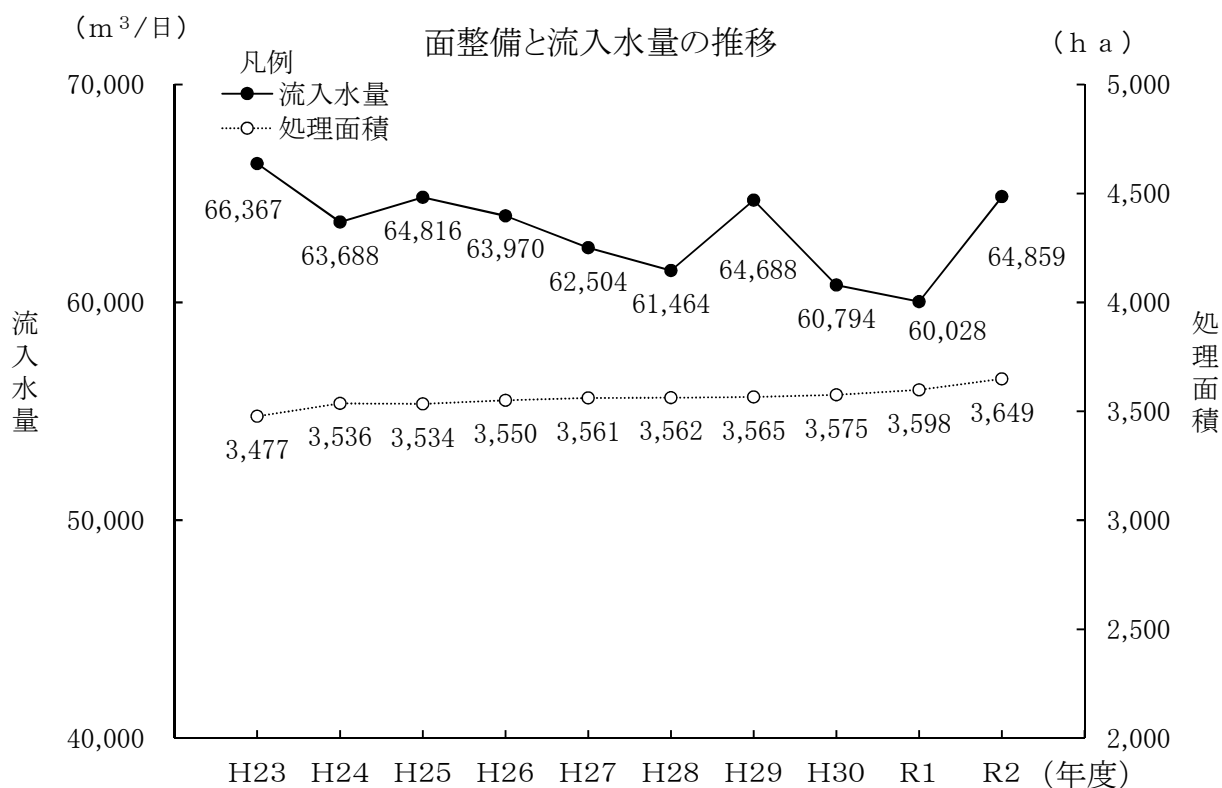
番 号	名 称	仕 様	台 数
1	沈砂池	W4m×L10m×D1.33m 除塵設備あり	2池
2	沈砂・し渣ホッパ	6m ³ ×各1基(エアー作動式)	2基
3	ポンプ井	W24.6m×L4.1m×D1.25m	1池
4	汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ φ600×50m ³ /分×19m×230kW	3台
5	分水槽	W16m×L6.5m×H6m	1池
6	最初沈殿池	1系 W9m×L38m×D3m (1池 1,026m ³) 2系 W9m×L20m×D3m (1池 540m ³) 3系 W9m×L20m×D3m (1池 540m ³)	3池 4池 2池
7	初沈汚泥ポンプ	1系 スクリュー式 φ80×0.6m ³ /分×6.2m×2.2kW 2系 スクリュー式 φ100×1m ³ /分×2m×5.5kW 3系 スクリュー式 φ100×1m ³ /分×8m×7.5kW	2台 2台 2台
8	ブロワ	多段ターボブロワ 150m ³ /分×5,800mmAq×230kW 多段ターボブロワ 150m ³ /分×5,800mmAq×210kW 高速軸浮上式ターボブロワ 200m ³ /分×56.88kPa×237kW 多段ターボブロワ 50m ³ /分×6,000mmAq×75kW	1台 1台 1台 1台
9	反応タンク	1系 W9.3m×L62m×D6m (1池 3,460m ³) 2系 W9.3m×L69m×D6m (1池 3,850m ³) 3系 W9.3m×L69m×D6m (1池 3,850m ³)	3池 4池 2池
10	水中攪拌機	1系 2.6Nm ³ /分×3.7kW 1系 φ2200×1.5kW(縦軸型攪拌機) 2系 2.9Nm ³ /分×3.7kW 3系 2.2Nm ³ /分×3.7kW	4台 1台 12台 2台
11	最終沈殿池	W9m×L52m×D3m (1池 1,400m ³)	9池
12	返送汚泥ポンプ	1系 スクリュー式 φ250×7.1m ³ /分×13m×30kW 2系 スクリュー式 φ300×10.2m ³ /分×11m×37kW 3系 スクリュー式 φ300×8.7m ³ /分×7m×18.5kW	3台 3台 2台
13	余剰汚泥ポンプ	1系 スクリュー式 φ100×0.9m ³ /分×2m×1.5kW 2系 スクリュー式 φ150×2.2m ³ /分×3m×5.5kW 3系 スクリュー式 φ150×1.9m ³ /分×5m×3.7kW	2台 2台 2台
14	塩素混和池	水平迂回流式 W5m×L40m×D2.6m	3回路1池
15	次亜塩貯留槽	中密度ポリエチレン製円筒槽(有効容量7.5m ³)	2槽
16	次亜塩注入ポンプ	ケミカルギアポンプ 15A×2.43L/分×0.2MPa×0.4kW	3台
17	二次処理水槽	W8.8m×L3.4m×D5.64m	1槽
18	ろ過原水ポンプ	φ80×φ65×1.1m ³ /分×6.0m×1.5kW	3台
19	消泡水ポンプ	φ100×φ80×1.0m ³ /分×20m×5.5kW	2台
20	ろ過機	上向流式浮上繊維ろ過機 ろ過面積1.0m ² ろ過材:浮上繊維ろ材	2基
21	ろ過処理水槽	W5.4m×L17.4m×D4m	1槽
22	ろ過水送水ポンプ	φ100×φ80×1.2m ³ /分×15m×5.5kW	3台
23	重力濃縮し渣スクリーン	処理水量1.5m ³ /分 スクリーン目幅2.5mm	1基
24	し渣ホッパ	角形鋼板製 W1.7m×L2.2m×H1.9m(容積4m ³)	1基
25	重力濃縮槽	φ12m×D3m(容積339m ³)	1槽
26	濃縮汚泥ポンプ	一軸ネジ式 φ100×0.6~1.8m ³ /分×15m×30kW(手動可変速)	2台
27	余剰汚泥貯留槽	W7.4m×L7.8m×D3.7m 有効容量150m ³	2槽
28	機械濃縮 余剰汚泥供給ポンプ	一軸ネジ式 φ200×70~105m ³ /時×20m×22kW(可変速)	3台
29	機械濃縮機	常圧浮上濃縮機 350kg・DS/時 浮上面積14m ²	2槽
30	濃縮汚泥貯留槽	W7.4m×L7.8m×D3.7m 有効容量150m ³	2槽
31	機械濃縮 濃縮汚泥ポンプ	一軸ネジ式 φ200×1.5m ³ /分×35m×22kW	3台
32	No.1-1・1-2消化槽	φ19m×D9m(容積2,550m ³)	2槽
33	機械攪拌機	スクリュー式攪拌機 1,000m ³ /時×7.5kW	1台
34	消化汚泥ポンプ	横軸Vベルト駆動無閉塞形 φ100×1.5m ³ /分×9m×7.5kW	1台
35	汚泥循環ポンプ	φ100×0.6m ³ /分×30m×11kW	2台
36	No.2-1消化槽	φ18m×D27.5m(容積4,750m ³)	1槽
37	機械攪拌機	スクリュー式攪拌機 φ530×2,000m ³ /時×18.5kW	1台
38	汚泥循環ポンプ	片吸込渦巻形ポンプ φ100×1.2m ³ /分×30m×15kW	2台
39	No.2-2消化槽	φ15.5m×D24.8m(容積3,550m ³)	1槽
40	機械攪拌機	インペラ式攪拌機 上段φ2.5m×中・下段φ3.3m×3.7kW	1台
41	汚泥循環ポンプ	吸込スクレー付汚泥ポンプ φ100×1.5m ³ /分×26m×15kW	2台
42	ガス貯留ホルダー	φ14.5m×ST15.3m(1基1,500m ³)	1基
43	温水ヒーター	横型炉筒煙管式 800,000Kcal/時	1台
44	熱交換器	No.1-1 スパイラル式 伝熱面積11m ² No.2-1 スパイラル式 伝熱面積21m ² No.2-2 スパイラル式 伝熱面積17m ²	1台 1台 1台
45	貯留汚泥ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ φ150×1.5m ³ /分×3.5m×3.7kW	2台
46	消化汚泥ポンプ	片吸込渦巻型ポンプ φ125×1.4m ³ /分×10m×5.5kW	1台
47	汚泥サービスタンク	W4.0m×L5.0m×D2.5m(Max貯留量45m ³)	1槽
48	汚泥供給ポンプ	0.1~0.5m ³ /分×20m×7.5kW	4台
49	薬品溶解槽	φ3m×H3m(容積17m ³) φ3m×H2.8m(容積18m ³)	2槽 1槽
50	薬品供給ポンプ	15~50L/分×4m×0.75kW	4台
51	脱水機	遠心脱水機 15m ³ /時×総合60.4kW以下 遠心脱水機(低動力高効率型) 15m ³ /時×総合52.4kW以下	1台 2台
52	脱水ケーキ移送ポンプ	ダブルシリンダ型ピストンポンプ 吐出口径φ100 吐出量8.4m ³ /時 吐出圧5.9MPa	2台
53	汚泥乾燥設備	気流乾燥式 処理能力25t/日	1基
54	乾燥汚泥ホッパ	角形鋼板製 3.2m×3.7m×2.99m(容積18m ³)	2基
55	ケーキ貯留ホッパ	4m□×下部1.7m□×4.8m(容積25m ³)	2基
56	消化ガス発電機	ガスエンジン機関 50kW AC400V	4台
大形ポンプ場 汚水ポンプ		縦軸斜流ポンプ φ400×21m ³ /分×12m×75kW	1台
		縦軸斜流ポンプ(VVVF) φ400×21m ³ /分×13m×75kW	1台
		縦軸斜流ポンプ φ500×27m ³ /分×13m×90kW	1台

4 面整備、流入水量及び普及率の推移

処理能力は全体計画96,400m³/日に対し86,400m³/日(89.6%)である。

処理区域面積は全体計画5,327.4haに対し3,648.9ha(68.5%)である。

令和2年度の年間流入水量は23,673,600m³であり、日平均水量は64,859m³で前年度比で8.0%の増加となった。普及率は0.7%減少し97.7%、水洗化率は0.3%上昇し95.0%となった。



※平成29年度より普及率算定に使用する区域内人口を全体計画区域内人口に統一した

表－２ 月別市町村流入水量

年 月		R2	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R3	2月	3月	合計
市町村		4月									1月			
新 潟 市		1,799,983	1,827,241	1,776,807	2,481,828	2,036,159	1,960,803	1,848,728	1,834,793	2,088,337	2,262,576	1,862,384	1,893,961	23,673,600

(単位：m³)

表－３ 年度別市町村流入水量

年 度		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
市町村											
新 潟 市	旧新潟市	18,468,418									
	旧亀田町	4,547,532									
	旧横越町	1,274,240	23,246,188	23,657,826	23,348,944	22,876,474	22,434,253	23,611,241	22,189,765	21,970,311	23,673,600
	合 計(m ³ /年)	24,290,190									

(単位：m³)

表－４ 年度別 流入水量・処理面積・人口・普及率等

項 目	年 度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
流入水量(m ³ /日)		66,367	63,688	64,816	63,970	62,504	61,464	64,688	60,794	60,028	64,859
処 理 面 積(ha)		3,477	3,536	3,534	3,550	3,561	3,562	3,565	3,575	3,598	3,649
A 全体計画 区域内人口(人)		194,425	195,571	194,936	194,638	194,343	192,615	193,716	194,486	193,770	194,486
B 処理人口 (人)		192,223	193,168	192,327	192,043	192,081	191,085	191,423	190,452	190,587	189,936
C 水洗化人口 (人)		175,493	177,551	177,835	178,187	178,954	178,966	179,756	179,747	180,550	180,522
B/A 普及率(%)		98.9	98.8	98.7	98.7	98.8	99.2	98.8	97.9	98.4	97.7
C/B 水洗化率(%)		91.3	91.9	92.5	92.8	93.2	93.7	93.9	94.4	94.7	95.0

※Aについて平成２９年度より計画区域内人口を全体計画区域内人口に統一した

5 水処理・汚泥処理状況

(1) 水質管理状況

昭和55年10月1日に供用開始し、40年が経過した。処理能力は日最大で86,400m³を有している。令和2年度の日平均水量は64,859m³で、前年度比8.0%の増であった。日最大流入水量は7月28日の114,159m³であり、当日の降水量はセンター雨量計で116.0mm/日、前日の降水量は25.0mm/日であった。

放流水質の年平均はpH7.3、SS4mg/L、BOD2.8mg/L、大腸菌群数100個/cm³未満であり、年間を通して処理は良好であった。

1系更新工事のため、6月中旬から3月末までは2系と3系のみで処理を行った。3系は水量負荷が高いと処理が困難なため、負荷変動を許容できる2系で多く処理した。

年間を通して硝化抑制を目指して管理した。

(2) 汚泥処理状況

ア 濃縮工程

汚泥濃縮は最初沈殿池汚泥を重力濃縮槽で、余剰汚泥を機械濃縮機で濃縮する分離濃縮を基本としているが、年度当初は最初沈殿池汚泥を機械濃縮機で濃縮していた。No.1機械濃縮機修繕のため8月からは最初沈殿池汚泥は重力濃縮槽で処理した。維持管理費検討の結果、最初沈殿池汚泥は重力濃縮機で処理した方が費用が安いという結論に至り、また、修繕も完了したため12月から重力濃縮槽を使うこととしたが、沈砂池のし渣掻き上げ機の故障と冬期で汚泥が圧密しやすい等の条件がかさなり、重力濃縮汚泥掻き寄せ機の過負荷による停止が何度か発生したため、し渣スクリーンの修繕が完了するまでは、再び機械濃縮機で濃縮することとした。

機械濃縮機は、フロス厚の調整を行い濃縮汚泥濃度を管理した。年間の平均汚泥濃度は5.4%であり、良好に濃縮を行うことができた。

イ 消化工程

No.1-1、2-1、2-2消化槽は投入汚泥量等の調整により、同程度の消化日数になる様に管理し、No.1-2消化槽は汚泥貯留槽として使用した。

消化日数は前年度より3日長がい43日であり、消化率は平均61.5%となった。

当処理場の消化ガスは、消化槽加温以外にも消化ガス発電機と乾燥設備で使用している。

ウ 脱水工程

脱水機は遠心脱水機3台を有しており、1、3号機が低動力高効率型である。

脱水は、低動力高効率型である1、3号機の交互運転を基本とし、乾燥設備の運転に合わせて1台の24時間連続運転を行った。但し、乾燥設備の保守点検期間及び乾燥汚泥の搬出先の受入量の制限期間中は貯留できない分を脱水汚泥として場外搬出した。

供給汚泥濃度は平均2.0%、高分子凝集剤注入率は平均2.1%であり、前年度と同程度であった。また、脱水ケーキの含水率は平均78.3%であり、年間を通して安定して運転できた。

脱水ケーキ6,860.07トン乾燥設備に投入し、乾燥汚泥の搬出先の受入制限のため、残りの1,195.82トンを場外搬出した。

場外搬出した脱水ケーキ量の内訳は、焼却処分後に全量セメント原料が1,096.54トン、コンポスト原料が99.28トンとして全量を有効利用している。

エ 乾燥工程

乾燥設備は気流乾燥式で処理能力は25トン/日1基を24時間連続で運転している。しかし、乾燥汚泥の搬出先の受入量の制限期間中は供給汚泥量を下げる等して運転した。前年度に乾燥設備を更新後、サイクロンのつまりや定量供給機のガスだまり等対応しながら運転した。

乾燥汚泥の平均含水率は8.5%と更新前の汚泥より低くなる傾向がある。処分量は1,475.95トンであった。このうち1,375.02トンがセメント原料、100.93トンがコンポスト原料として有効利用され、有効利用率は100%であった。

表－5 水処理状況

年 月		R 2	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
項 目		4 月					
流入水	流入水量 (m ³)	1,799,983	1,827,241	1,776,807	2,481,828	2,036,159	1,960,803
	日平均流入水量 (m ³ /日)	59,999	58,943	59,227	80,059	65,683	65,360
	晴天時 平均 (m ³ /日)	57,813	58,214	58,646	73,888	64,574	61,040
	晴天時 最大 (m ³ /日)	60,890	61,414	62,353	95,042	80,314	65,724
	晴天時 最小 (m ³ /日)	53,184	54,869	53,910	64,865	59,251	57,344
	雨天時 平均 (m ³ /日)	62,186	59,952	60,582	81,540	68,870	71,010
	雨天時 最大 (m ³ /日)	74,385	70,558	68,850	114,159	84,332	92,307
	雨天時 最小 (m ³ /日)	57,035	52,829	54,709	61,693	60,032	61,588
	気温 (°C)	11.7	19.5	24.1	24.3	29.6	26.5
	降水量 (mm)	103.5	72.5	77.5	700.0	121.5	258.0
	ポンプ揚水量 (m ³)	1,971,334	1,996,733	1,917,148	2,637,942	2,229,740	2,142,168
	場内返流量 (m ³)	171,351	169,492	140,341	156,114	193,581	181,365
	沈砂池流速 (m/秒)	0.14	0.14	0.14	0.19	0.16	0.16
	流入水質	水温 (°C)	18.2	21.2	24.0	26.0	26.5
		透視度 (度)	5	5	5	5	5
		pH	7.2	7.2	7.0	7.1	7.1
		BOD (mg/L)	210	200	210	120	210
		COD (mg/L)	110	100	110	80	100
		SS (mg/L)	200	190	180	190	190
		大腸菌群数 (個/cm ³)	2.1×10 ⁵	2.8×10 ⁵	3.9×10 ⁵	1.5×10 ⁵	3.4×10 ⁵
1 系最初沈殿池	初沈流入水量 (m ³)	491,621	392,367	141,553	—	—	—
	滞留時間 (時)	3.0	2.5	3.0	—	—	—
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	24	28	24	—	—	—
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	130	160	140	—	—	—
	流出水質	水温 (°C)	19.0	21.6	24.0	—	—
		透視度 (度)	8	8	7	—	—
		pH	7.0	7.0	6.8	—	—
		BOD (mg/L)	110	130	170	—	—
		COD (mg/L)	61	64	77	—	—
		SS (mg/L)	55	63	70	—	—
		大腸菌群数 (個/cm ³)	2.3×10 ⁵	4.7×10 ⁵	3.2×10 ⁵	—	—
	初沈汚泥	引抜汚泥量 (m ³)	8,642	6,000	2,376	—	—
		日平均引拔量 (m ³ /日)	288	194	140	—	—
		濃度 (%)	0.6	0.6	0.5	—	—
		DS (t)	50	35	11	—	—
		有機分 (%)	90.0	88.9	87.0	—	—
2 系最初沈殿池	初沈流入水量 (m ³)	1,042,813	1,169,746	1,336,775	2,133,962	1,745,690	1,678,818
	滞留時間 (時)	1.5	1.4	1.2	0.8	0.9	0.9
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	48	52	62	96	78	78
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	200	220	260	400	330	330
	流出水質	水温 (°C)	19.0	21.6	24.5	24.0	26.5
		透視度 (度)	8	8	7	9	7
		pH	7.0	7.0	6.8	6.9	6.8
		BOD (mg/L)	110	130	150	72	130
		COD (mg/L)	61	64	77	56	71
		SS (mg/L)	55	63	74	70	69
		大腸菌群数 (個/cm ³)	2.3×10 ⁵	4.7×10 ⁵	4.9×10 ⁵	1.3×10 ⁵	2.2×10 ⁵
	初沈汚泥	引抜汚泥量 (m ³)	25,919	26,783	26,461	29,578	27,555
		日平均引拔量 (m ³ /日)	864	864	882	954	889
		濃度 (%)	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4
		DS (t)	151	158	126	138	109
		有機分 (%)	87.5	86.9	81.6	84.4	87.7
3 系最初沈殿池	初沈流入水量 (m ³)	436,900	434,620	438,820	503,980	484,050	463,350
	滞留時間 (時)	1.8	1.8	1.8	1.6	1.7	1.7
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	40	39	41	45	43	43
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	170	160	170	190	180	180
	流出水質	水温 (°C)	19.0	21.6	24.5	24.0	26.5
		透視度 (度)	8	8	7	9	7
		pH	7.0	7.0	6.8	6.9	6.8
		BOD (mg/L)	110	130	150	72	130
		COD (mg/L)	61	64	77	56	71
		SS (mg/L)	55	63	74	70	69
		大腸菌群数 (個/cm ³)	2.3×10 ⁵	4.7×10 ⁵	4.9×10 ⁵	1.3×10 ⁵	2.2×10 ⁵
	初沈汚泥	引抜汚泥量 (m ³)	7,180	7,440	7,180	7,422	15,596
		日平均引拔量 (m ³ /日)	239	240	239	239	503
		濃度 (%)	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4
		DS (t)	42	44	34	35	62
		有機分 (%)	88.2	87.6	87.9	78.3	81.5

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 3 1 月	2 月	3 月	合計	平均	前年度
1,848,728	1,834,793	2,088,337	2,262,576	1,862,384	1,893,961	23,673,600	—	21,970,311
59,636	61,160	67,366	72,986	66,514	61,096	—	64,859	60,028
58,314	58,931	64,806	70,247	62,942	59,860	—	61,139	57,679
60,273	60,565	66,739	78,359	69,116	62,896	95,042	—	66,317
56,406	55,909	61,475	66,234	59,356	54,534	53,184	—	51,991
62,041	62,450	67,745	73,939	68,825	63,341	—	68,249	62,482
67,194	72,051	79,132	85,543	82,393	70,902	114,159	—	83,041
56,877	56,927	60,758	60,980	62,209	58,273	52,829	—	51,231
17.9	12.6	5.9	2.1	4.7	10.5	—	15.8	16.5
94.0	129.0	190.5	250.5	94.5	82.0	2,173.5	181.1	1,389.0
2,056,286	2,031,776	2,269,819	2,427,880	1,963,279	2,026,620	25,670,725	70,331	23,515,003
207,558	196,983	181,482	165,304	100,895	132,659	1,997,125	5,472	1,544,692
0.14	0.15	0.16	0.17	0.15	0.14	—	0.15	0.14
23.9	21.0	17.6	13.5	14.7	16.8	—	20.6	20.6
5	5	5	7	5	5	—	5	5
7.1	7.1	7.2	7.3	7.4	7.4	—	7.2	7.2
190	180	140	140	160	190	—	170	160
110	120	99	76	110	110	—	110	110
210	260	200	140	220	210	—	200	210
4.0×10^5	2.6×10^5	2.0×10^5	7.9×10^4	1.0×10^5	2.9×10^5	—	2.3×10^5	2.2×10^5
—	—	—	—	—	59,582	1,085,123	2,973	4,917,271
—	—	—	—	—	2.9	—	2.8	3.6
—	—	—	—	—	25	—	25	22
—	—	—	—	—	140	—	140	120
—	—	—	—	—	18.8	—	20.9	21.1
—	—	—	—	—	7	—	8	7
—	—	—	—	—	7.2	—	7.0	7.0
—	—	—	—	—	120	—	130	110
—	—	—	—	—	80	—	71	67
—	—	—	—	—	87	—	69	70
—	—	—	—	—	4.5×10^5	—	3.7×10^5	2.1×10^5
—	—	—	—	—	886	17,904	4,476	112,838
—	—	—	—	—	127	—	211	308
—	—	—	—	—	0.7	—	0.6	0.6
—	—	—	—	—	6	104	26	641
—	—	—	—	—	—	—	88.6	88.1
1,575,496	1,544,056	1,746,429	1,877,850	1,497,169	1,468,268	18,817,072	51,554	13,665,362
1.0	1.0	0.9	0.9	1.0	1.1	—	1.0	1.4
71	71	78	84	74	66	—	72	52
300	300	330	350	310	280	—	300	220
24.4	21.8	18.1	14.2	15.1	17.5	—	21.1	21.1
7	8	8	10	8	7	—	8	7
6.8	7.0	7.0	7.1	7.1	7.1	—	7.0	7.0
130	100	110	88	90	130	—	110	110
74	71	62	50	63	78	—	66	67
74	63	64	56	64	79	—	66	71
2.0×10^5	1.8×10^5	2.4×10^5	4.6×10^4	8.7×10^4	2.9×10^5	—	2.3×10^5	2.1×10^5
22,988	23,334	23,064	22,764	21,431	23,745	297,284	24,774	287,181
742	778	744	734	765	766	—	814	785
0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	—	0.6	0.6
140	147	159	167	148	168	1,742	145	1,610
86.0	84.4	88.5	69.0	86.6	88.7	—	84.6	85.5
480,790	487,720	523,390	550,030	466,110	498,770	5,768,530	15,804	4,932,370
1.7	1.6	1.5	1.5	1.6	1.6	—	1.6	1.6
43	45	47	49	46	45	—	44	46
180	190	200	210	190	190	—	180	190
24.4	21.8	18.1	14.2	15.1	17.5	—	21.1	21.1
7	8	8	10	8	7	—	8	7
6.8	7.0	7.0	7.1	7.1	7.1	—	7.0	7.0
130	100	110	88	90	130	—	110	110
74	71	62	50	63	78	—	66	68
74	63	64	56	64	79	—	66	71
2.0×10^5	1.8×10^5	2.4×10^5	4.6×10^4	8.7×10^4	2.9×10^5	—	2.3×10^5	2.1×10^5
18,613	17,230	15,166	11,986	11,580	13,320	150,833	12,569	76,995
600	574	489	387	414	430	—	413	210
0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	—	0.6	0.6
113	109	104	88	80	94	905	75	443
83.9	83.6	82.8	58.7	85.5	90.5	—	82.9	87.2

年 月		R 2	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
項 目		4 月					
1 系 反 応 タ ン ク	反応タンク流入水量 (m ³)	482,979	386,367	139,177	—	—	—
	水温 (°C)	18.7	21.5	24.0	—	—	—
	p H	7.0	7.1	7.1	—	—	—
	MLDO (mg/L)	2.2	2.3	1.1	—	—	—
	MLSS (mg/L)	1,300	1,400	1,800	—	—	—
	MLVSS (%)	81.4	80.5	84.1	—	—	—
	SVI	160	160	160	—	—	—
	BOD-SS負荷 (kgBOD/kgSS・日)	0.20	0.22	0.23	—	—	—
	BOD-容積負荷 (kgBOD/m ³ ・日)	0.26	0.31	0.41	—	—	—
	汚泥日令 (日)	10.2	9.3	10.5	—	—	—
	SRT (日)	7.4	6.8	7.5	—	—	—
	返送汚泥量 (m ³)	216,420	208,330	94,200	—	—	—
	返送汚泥濃度 (%)	0.32	0.33	0.37	—	—	—
	返送汚泥率 (%)	45	54	68	—	—	—
	曝気時間 (時)	10.2	9.8	5.1	—	—	—
	反応タンク吹込量 (千Nm ³)	1,958	1,895	817	—	—	—
	空気倍率 (倍)	4.1	4.9	5.9	—	—	—
2 系 反 応 タ ン ク	反応タンク流入水量 (m ³)	1,016,894	1,142,963	1,310,314	2,104,384	1,718,135	1,655,156
	水温 (°C)	18.7	22.1	24.9	25.0	26.5	27.6
	p H	7.0	7.1	7.0	6.9	7.2	7.1
	MLDO (mg/L)	2.4	2.6	1.9	2.3	2.0	2.2
	MLSS (mg/L)	1,600	1,700	1,700	1,500	1,600	1,600
	MLVSS (%)	81.6	79.9	83.5	84.5	83.9	82.4
	SVI	170	140	130	160	190	180
	BOD-SS負荷 (kgBOD/kgSS・日)	0.15	0.18	0.25	0.21	0.29	0.29
	BOD-容積負荷 (kgBOD/m ³ ・日)	0.24	0.31	0.43	0.32	0.47	0.47
	汚泥日令 (日)	13.2	11.3	8.1	4.9	6.4	7.1
	SRT (日)	8.0	7.6	5.6	3.8	4.5	5.1
	返送汚泥量 (m ³)	315,940	354,210	404,230	600,910	519,750	498,280
	返送汚泥濃度 (%)	0.55	0.57	0.55	0.59	0.55	0.59
	返送汚泥率 (%)	31	31	31	29	30	30
	曝気時間 (時)	10.7	10.0	8.4	5.5	6.6	6.7
	反応タンク吹込量 (千Nm ³)	3,492	4,488	5,455	5,856	6,164	6,407
	空気倍率 (倍)	3.4	3.9	4.2	2.8	3.6	3.9
3 系 反 応 タ ン ク	反応タンク流入水量 (m ³)	429,720	427,180	431,640	496,558	468,454	445,230
	水温 (°C)	19.0	21.9	24.7	24.8	27.0	27.4
	p H	7.1	7.3	7.0	6.9	7.0	7.0
	MLDO (mg/L)	2.2	1.9	1.3	2.7	2.8	2.0
	MLSS (mg/L)	1,300	1,400	1,300	1,000	1,300	1,400
	MLVSS (%)	82.1	81.0	84.4	82.9	82.2	81.8
	SVI	190	340	140	130	160	180
	BOD-SS負荷 (kgBOD/kgSS・日)	0.16	0.17	0.22	0.15	0.20	0.18
	BOD-容積負荷 (kgBOD/m ³ ・日)	0.20	0.23	0.28	0.15	0.26	0.25
	汚泥日令 (日)	12.7	12.4	9.4	6.9	9.6	11.5
	SRT (日)	11.5	9.9	8.2	8.2	9.1	9.9
	返送汚泥量 (m ³)	177,410	174,030	169,610	196,480	193,890	185,460
	返送汚泥濃度 (%)	0.36	0.44	0.39	0.30	0.36	0.38
	返送汚泥率 (%)	41	41	39	40	41	42
	曝気時間 (時)	11.4	11.9	11.4	10.5	10.7	10.8
	反応タンク吹込量 (千Nm ³)	1,807	1,997	2,065	1,439	1,794	1,513
	空気倍率 (倍)	4.2	4.7	4.8	2.9	3.8	3.4

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 3 1 月	2 月	3 月	合計	平均	前年度
—	—	—	—	—	58,696	1,067,219	2,924	4,804,433
—	—	—	—	—	18.3	—	20.6	21.0
—	—	—	—	—	7.0	—	7.0	7.1
—	—	—	—	—	2.9	—	2.1	1.6
—	—	—	—	—	1,600	—	1,500	1,400
—	—	—	—	—	—	—	82.0	82.7
—	—	—	—	—	79	—	140	160
—	—	—	—	—	0.20	—	0.21	0.12
—	—	—	—	—	0.35	—	0.33	0.25
—	—	—	—	—	6.8	—	9.2	9.5
—	—	—	—	—	12.9	—	8.6	6.9
—	—	—	—	—	28,150	547,100	136,775	2,230,110
—	—	—	—	—	0.34	—	0.34	0.37
—	—	—	—	—	48	—	51	46
—	—	—	—	—	9.5	—	8.7	9.9
—	—	—	—	—	163	4,833	1,208	23,248
—	—	—	—	—	2.8	—	4.5	4.8
1,552,508	1,520,722	1,723,365	1,855,086	1,475,738	1,444,523	18,519,788	50,739	13,378,181
25.1	22.1	18.9	15.1	15.7	17.9	—	21.6	21.2
7.0	7.2	7.0	6.9	7.0	7.1	—	7.0	7.0
2.1	1.9	2.5	2.4	2.2	2.1	—	2.2	1.5
1,700	1,700	1,800	1,700	1,700	1,700	—	1,700	1,400
80.7	81.4	81.5	83.7	84.1	81.9	—	82.4	83.1
180	180	170	180	210	160	—	170	180
0.25	0.19	0.22	0.20	0.18	0.23	—	0.22	0.18
0.42	0.33	0.40	0.34	0.31	0.39	—	0.37	0.26
7.1	8.2	7.8	7.8	7.8	7.1	—	8.1	8.6
5.8	6.3	6.3	7.0	6.2	6.4	—	6.1	6.5
474,150	464,700	577,950	605,240	510,860	504,940	5,831,160	485,930	4,317,850
0.63	0.53	0.56	0.49	0.57	0.56	—	0.56	0.50
31	31	34	33	35	35	—	31	32
7.3	7.2	6.6	6.2	7.0	7.9	—	7.5	10.0
6,205	5,093	4,901	4,180	4,057	4,744	61,042	5,087	48,006
4.0	3.3	2.8	2.3	2.7	3.3	—	3.3	3.6
462,177	470,490	508,224	538,044	454,530	485,450	5,617,697	15,391	4,855,375
24.7	21.5	18.5	14.8	15.4	17.4	—	21.4	21.2
7.1	7.0	6.9	6.9	6.9	7.1	—	7.0	7.0
2.5	1.5	2.3	2.7	2.5	3.1	—	2.3	1.9
1,500	1,500	1,300	1,200	1,300	1,400	—	1,300	1,300
80.9	81.2	80.3	83.3	84.2	80.5	—	82.1	82.9
180	160	130	140	200	200	—	180	150
0.17	0.14	0.18	0.17	0.15	0.19	—	0.17	0.19
0.25	0.20	0.23	0.20	0.19	0.26	—	0.23	0.24
10.5	11.7	9.5	9.5	9.6	8.7	—	10.2	8.5
11.2	10.5	9.3	10.2	11.0	10.3	—	10.0	8.0
192,420	195,350	197,990	192,690	163,270	174,700	2,213,300	184,442	1,881,700
0.39	0.40	0.38	0.36	0.41	0.48	—	0.39	0.41
42	42	39	36	36	36	—	39	39
10.7	10.2	9.8	9.4	10.0	10.3	—	10.6	10.2
1,684	1,525	1,538	1,443	1,595	2,008	20,408	1,701	17,825
3.6	3.2	3.0	2.7	3.5	4.1	—	3.6	3.7

年 月		R 2	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
項 目		4 月					
1 系 最 終 沈 殿 池	終沈流入水量 (m ³)	482,979	386,367	139,177	—	—	—
	沈殿時間 (時)	4.2	4.9	4.1	—	—	—
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	17	15	17	—	—	—
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	80	69	82	—	—	—
	PAC注入量 (kg)	0	0	0	—	—	—
	流出水質	水温 (°C)	18.3	21.5	23.7	—	—
		透視度 (度)	>50	50	>50	—	—
		pH	7.2	7.3	7.3	—	—
		BOD (mg/L)	2.4	2.9	2.2	—	—
		ATU-BOD (mg/L)	2.0	2.5	2.1	—	—
		COD (mg/L)	12	13	12	—	—
		SS (mg/L)	2	3	2	—	—
		大腸菌群数 (個/cm ³)	1.4×10 ³	4.1×10 ³	1.4×10 ³	—	—
	余剰汚泥	引抜汚泥量 (m ³)	11,163	9,823	3,772	—	—
		日平均引抜量 (m ³ /日)	372	317	222	—	—
		濃度 (%)	0.32	0.33	0.37	—	—
		DS (t)	36	32	14	—	—
		有機分 (%)	81.8	80.7	83.6	—	—
2 系 最 終 沈 殿 池	終沈流入水量 (m ³)	1,016,894	1,142,963	1,310,314	2,104,384	1,718,135	1,655,156
	沈殿時間 (時)	4.0	3.6	3.1	2.0	2.4	2.4
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	18	20	23	36	30	29
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	85	92	109	170	139	138
	PAC注入量 (kg)	0	0	0	0	0	1,762
	流出水質	水温 (°C)	18.4	21.8	24.8	25.0	27.4
		透視度 (度)	>50	>50	>50	>50	>50
		pH	7.2	7.3	7.3	7.2	7.3
		BOD (mg/L)	2.4	2.6	2.8	2.6	2.8
		ATU-BOD (mg/L)	2.4	2.3	2.4	2.3	2.5
		COD (mg/L)	13	13	13	10	11
		SS (mg/L)	3	3	3	4	4
		大腸菌群数 (個/cm ³)	6.0×10 ²	1.5×10 ³	2.9×10 ³	2.3×10 ³	2.2×10 ³
	余剰汚泥	引抜汚泥量 (m ³)	16,201	18,374	24,829	30,565	29,557
		日平均引抜量 (m ³ /日)	540	593	828	986	953
		濃度 (%)	0.55	0.57	0.55	0.59	0.55
		DS (t)	89	104	136	181	163
		有機分 (%)	82.1	80.7	84.1	85.3	84.8
3 系 最 終 沈 殿 池	終沈流入水量 (m ³)	429,720	427,180	431,640	496,558	468,454	445,230
	沈殿時間 (時)	4.7	4.9	4.7	4.2	4.4	4.5
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	15	15	15	17	16	16
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	72	69	72	80	76	74
	PAC注入量 (kg)	843	0	0	0	0	0
	流出水質	水温 (°C)	18.4	21.7	24.7	24.7	27.1
		透視度 (度)	50	>50	>50	>50	>50
		pH	7.2	7.3	7.3	7.2	7.3
		BOD (mg/L)	5.5	3.8	4.9	1.6	1.9
		ATU-BOD (mg/L)	5.1	3.6	4.7	1.4	1.5
		COD (mg/L)	18	15	15	11	11
		SS (mg/L)	7	3	3	1	2
		大腸菌群数 (個/cm ³)	3.7×10 ³	4.1×10 ³	6.3×10 ³	2.2×10 ²	9.0×10 ²
	余剰汚泥	引抜汚泥量 (m ³)	6,348	7,338	8,943	9,412	9,300
		日平均引抜量 (m ³ /日)	212	237	298	304	300
		濃度 (%)	0.36	0.44	0.39	0.30	0.36
		DS (t)	23	32	35	29	33
		有機分 (%)	82.9	81.9	85.1	83.6	83.0
塩素混和池・放流水	放流量 (m ³)	1,799,983	1,827,241	1,776,807	2,481,828	2,036,159	1,960,803
	日平均放流量 (m ³ /日)	59,999	58,943	59,227	80,059	65,683	65,360
	次亜塩素酸注入量 (kg)	10,703	13,891	14,673	20,534	16,834	18,447
	次亜塩素酸注入率 (mg/L)	0.7	0.9	1.0	1.0	1.0	1.1
	混和時間 (分)	37	38	38	28	34	34
	放 流 水 質	水温 (°C)	18.0	21.5	24.4	24.9	26.9
		透視度 (度)	>50	>50	>50	>50	>50
		pH	7.4	7.4	7.4	7.2	7.3
		BOD (mg/L)	3.3	3.4	2.6	2.1	2.2
		除去率 (%)	98	98	99	98	98
		ATU-BOD (mg/L)	2.9	2.6	2.3	1.7	2.0
		COD (mg/L)	15	14	14	11	11
		除去率 (%)	87	86	88	86	89
	質	SS (mg/L)	5	3	3	5	4
		除去率 (%)	96	97	97	93	96
		残留塩素 (mg/L)	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1
	大腸菌群数 (個/cm ³)	<100	<100	<100	<100	<100	2.4×10 ²

*測定回数は、BODが51回、大腸菌群数が52回、COD、SS、pHがそれぞれ243回

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 3 1 月	2 月	3 月	合計	平均	前年度
—	—	—	—	—	58,696	1,067,219	2,924	4,804,433
—	—	—	—	—	4.0	—	4.3	6.7
—	—	—	—	—	18	—	17	11
—	—	—	—	—	84	—	79	53
—	—	—	—	—	0	0	0	295
—	—	—	—	—	18.2	—	20.4	20.9
—	—	—	—	—	>50	—	50	>50
—	—	—	—	—	7.4	—	7.3	7.3
—	—	—	—	—	6.3	—	3.5	4.0
—	—	—	—	—	6.1	—	3.2	3.0
—	—	—	—	—	19	—	14	13
—	—	—	—	—	10	—	4	4
—	—	—	—	—	1.2×10 ³	—	2.0×10 ³	2.1×10 ³
—	—	—	—	—	753	25,511	6,378	117,652
—	—	—	—	—	108	—	300	322
—	—	—	—	—	0.34	—	0.33	0.37
—	—	—	—	—	3	84	21	440
—	—	—	—	—	—	—	82.0	83.2
1,552,508	1,520,722	1,723,365	1,855,086	1,475,738	1,444,523	18,519,788	50,739	13,378,181
2.7	2.7	2.4	2.2	2.6	2.9	—	2.7	3.6
27	27	30	32	28	25	—	27	20
125	127	139	150	132	116	—	127	94
0	0	0	0	0	0	1,762	147	3,310
24.6	21.4	18.4	14.6	15.2	17.4	—	21.4	21.0
>50	>50	>50	>50	>50	>50	—	>50	50
7.3	7.3	7.2	7.1	7.2	7.4	—	7.3	7.2
5.9	3.0	2.7	4.1	3.0	3.5	—	3.3	3.0
2.2	2.5	2.6	3.8	2.8	3.3	—	2.7	2.8
12	12	11	12	12	14	—	12	13
3	3	3	4	3	3	—	3	4
2.1×10 ³	1.7×10 ³	2.0×10 ³	6.9×10 ²	6.8×10 ²	1.7×10 ³	—	2.0×10 ³	1.7×10 ³
21,422	22,523	23,331	22,131	19,800	21,735	273,685	22,807	242,646
691	751	753	714	707	701	—	750	665
0.63	0.53	0.56	0.49	0.57	0.56	—	0.56	0.50
135	120	131	109	114	122	1,540	128	1,207
81.4	82.3	82.4	84.0	84.6	82.7	—	83.1	84.0
462,177	470,490	508,224	538,044	454,530	485,450	5,617,697	15,391	4,855,375
4.5	4.3	4.1	3.9	4.1	4.3	—	4.4	4.9
16	17	18	19	17	17	—	16	16
75	78	82	87	81	78	—	77	74
0	0	0	0	0	0	843	70	2,407
24.3	21.1	18.0	14.2	14.6	17.1	—	21.1	21.0
>50	>50	>50	>50	>50	>50	—	50	50
7.3	7.3	7.2	7.1	7.2	7.4	—	7.3	7.2
1.9	2.8	3.3	4.9	5.1	4.5	—	3.6	3.6
1.5	2.5	3.2	4.6	4.9	4.1	—	3.3	3.3
12	13	13	13	15	15	—	13	15
2	3	3	5	5	4	—	3	5
2.3×10 ³	1.5×10 ³	2.1×10 ³	8.3×10 ²	7.7×10 ²	1.9×10 ³	—	2.3×10 ³	1.5×10 ³
7,920	7,898	8,302	7,127	5,661	6,307	92,694	7,725	86,041
255	263	268	230	202	203	—	254	236
0.39	0.40	0.38	0.36	0.41	0.48	—	0.39	0.41
31	32	32	25	23	31	357	30	355
81.7	81.7	81.1	83.6	84.7	81.1	—	82.7	83.5
1,848,728	1,834,793	2,088,337	2,262,576	1,862,384	1,893,961	23,673,600	—	21,970,311
59,636	61,160	67,366	72,986	66,514	61,096	—	64,859	60,028
18,754	19,711	20,884	22,411	18,439	18,756	214,037	17,836	158,917
1.2	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2	—	1.1	0.9
38	37	33	31	34	37	—	35	37
24.2	21.0	17.9	14.2	14.8	16.9	—	21.0	20.8
>50	>50	>50	>50	>50	>50	—	>50	>50
7.3	7.3	7.2	7.1	7.2	7.4	—	7.3	7.4
2.5	2.1	1.8	3.8	3.1	3.5	—	2.8	3.4
99	99	99	97	98	98	—	98	98
2.1	1.9	1.5	2.8	2.6	2.9	—	2.3	3.1
13	12	12	13	13	15	—	13	14
88	90	88	83	88	86	—	87	87
5	3	4	6	5	5	—	4	5
96	98	96	90	96	95	—	95	96
0.1	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	—	0.2	0.1
<100	<100	<100	<100	<100	<100	—	<100	<100

表-6 汚泥処理状況

年 月		R 2	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
項 目		4 月					
重力式濃縮槽	投入汚泥	汚泥量 (m ³)	—	—	—	7,389	48,422
		日平均汚泥量 (m ³ /日)	—	—	—	1,478	1,614
		濃度 (%)	—	—	—	0.5	0.4
		D S (t)	—	—	—	37	213
		固形物負荷 (kg-DS/m ² ・日)	—	—	—	66	63
	引抜汚泥	滞留時間 (時)	—	—	—	5.5	5.0
		汚泥量 (m ³)	137	—	—	737	4,137
		日平均汚泥量 (m ³ /日)	—	—	—	147	138
		濃度 (%)	—	—	—	4.9	5.0
		D S (t)	—	—	—	36	207
常圧浮上濃縮機	投入汚泥	汚泥量 (m ³)	75,453	75,758	73,561	76,977	74,619
		日平均汚泥量 (m ³)	2,515	2,444	2,609	2,483	1,168
		濃度 (%)	0.52	0.54	0.48	0.50	0.44
		D S (t)	392	406	356	381	331
		高分子注入量 (kg)	1,470	1,500	1,470	1,470	1,290
	引抜汚泥	注入率 (%)	0.38	0.37	0.41	0.39	0.39
		稼働時間 (時)	1,035	1,039	1,070	1,137	1,175
		処理固形物量 (kg-DS/時)	378	391	333	335	281
		固形物負荷 (kg-DS/m ² ・時)	14	14	12	12	10
		汚泥量 (m ³)	6,578	7,135	6,642	6,951	6,182
嫌気性消化槽	投入汚泥	汚泥量 (m ³)	6,715	7,135	6,642	6,951	6,919
		日平均汚泥量 (m ³ /日)	224	230	221	224	223
		濃度 (%)	5.8	5.7	5.3	5.4	5.2
		D S (t)	388	403	352	377	360
		有機分 (%)	84.7	86.9	88.0	87.4	86.7
	1-1 消化槽	No. 温度 (°C)	33.7	33.8	35.0	35.4	35.6
		p H	7.2	7.3	7.6	7.2	7.4
		濃度 (%)	2.2	2.4	2.4	2.6	2.6
		有機分 (%)	71.3	72.6	74.7	75.4	74.3
		アルカリ度 (mg/L)	5,600	5,300	5,300	5,400	5,800
消化槽	1-2 消化槽	揮発性有機酸 (mg/L)	32	40	49	47	42
		No. 温度 (°C)	31.7	31.7	32.8	33.1	33.7
		p H	7.4	7.6	7.6	7.6	7.4
		濃度 (%)	2.0	2.1	2.3	2.3	2.4
		有機分 (%)	69.7	71.5	71.9	73.0	72.2
	2-1 消化槽	アルカリ度 (mg/L)	5,900	5,600	5,800	5,900	6,000
		揮発性有機酸 (mg/L)	56	74	39	65	56
		No. 温度 (°C)	36.8	36.7	36.3	36.3	36.2
		p H	7.2	7.2	7.5	7.3	7.4
		濃度 (%)	2.2	2.2	2.4	2.4	2.4
槽	2-2 消化槽	有機分 (%)	70.8	71.8	72.8	73.6	72.4
		アルカリ度 (mg/L)	5,800	5,600	5,600	5,800	6,000
		揮発性有機酸 (mg/L)	38	39	42	44	45
		No. 温度 (°C)	36.1	35.4	35.5	35.9	36.1
		p H	7.6	7.3	7.6	7.4	7.4
	消化槽	濃度 (%)	1.9	2.0	2.2	2.3	2.4
		有機分 (%)	73.0	72.6	74.1	74.8	73.8
		アルカリ度 (mg/L)	5,600	5,400	5,400	5,700	5,900
		揮発性有機酸 (mg/L)	38	38	46	40	41
		有機物負荷 (kg-VTS/m ³ ・日)	1.0	1.0	1.0	0.98	0.93
槽	消化槽	消化日数 (日)	47	41	46	47	46
		消化率 (%)	58.6	62.2	65.1	61.0	60.2
		発生ガス量 (m ³)	199,970	201,240	194,769	209,790	186,229
		ガス発生倍率 (倍)	30	28	29	30	27
		D S 当りガス発生率 (m ³ /kg)	0.52	0.50	0.55	0.56	0.52
槽	消化槽	V T S 減少当りガス発生率 (m ³ /kg)	1.0	0.92	1.0	1.0	1.0

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 3 1 月	2 月	3 月	合計	平均	前年度
50,269	48,724	24,304	—	—	—	179,108	35,822	163,163
1,622	1,624	1,430	—	—	—	—	1,585	1,525
0.4	0.4	0.6	—	—	—	—	0.5	0.4
213	216	138	—	—	—	817	163	588
61	64	72	—	—	—	—	65	45
5.0	5.0	5.7	—	—	—	—	5.3	6.1
4,344	4,181	2,801	—	—	—	16,337	2,723	17,764
140	139	165	—	—	—	—	145	166
4.7	5.0	4.8	—	—	—	—	4.8	3.0
204	209	134	—	—	—	790	158	539
91.2	91.0	91.7	—	—	—	—	90.2	92.0
20,674	22,261	45,559	64,008	58,472	66,746	678,803	56,567	760,190
667	742	824	2,065	2,088	2,335	—	1,860	2,077
0.99	0.86	0.63	0.61	0.62	0.63	—	0.58	0.54
205	192	288	388	364	423	3,914	326	4,108
870	1,020	1,230	1,500	1,410	1,620	15,630	1,303	14,790
0.42	0.53	0.43	0.39	0.39	0.38	—	0.40	0.36
633	706	1,010	1,200	1,088	1,219	11,888	991	10,447
325	272	285	324	335	347	—	329	393
23	19	13	12	12	12	—	14	16
3,981	3,541	5,452	7,236	6,677	8,089	72,080	6,007	73,430
128	118	176	233	238	261	—	197	201
5.1	5.4	5.2	5.3	5.4	5.2	—	5.4	5.5
204	190	285	384	361	419	3,872	323	4,065
82.2	82.8	84.1	87.6	87.6	84.8	—	85.6	85.9
8,325	7,722	8,253	7,236	6,677	8,089	88,417	7,368	91,194
269	257	266	233	238	261	—	242	249
4.9	5.2	5.1	5.3	5.4	5.2	—	5.3	5.0
408	399	419	384	361	419	4,662	389	4,604
86.9	87.2	86.7	87.6	87.6	84.8	—	86.7	85.9
33.7	33.2	33.4	32.7	32.8	33.1	—	33.9	36.1
7.1	7.2	7.2	7.2	7.3	7.4	—	7.3	7.3
3.0	2.0	2.0	2.3	2.3	2.2	—	2.4	2.3
75.3	73.6	71.9	68.8	69.7	71.4	—	72.9	72.6
3,600	4,400	4,700	5,200	5,500	5,400	—	5,100	5,100
93	20	19	45	51	28	—	43	41
27.0	30.8	31.9	30.3	30.5	28.2	—	31.3	31.3
7.5	7.4	7.4	7.5	7.4	7.7	—	7.5	7.6
2.0	2.0	2.0	2.0	1.8	2.0	—	2.1	2.1
72.3	71.8	71.4	69.4	71.8	70.0	—	71.5	71.3
4,500	4,600	4,800	5,200	5,600	5,800	—	5,400	5,300
24	40	9	62	53	36	—	46	52
36.2	35.8	36.9	37.2	37.1	37.0	—	36.6	36.0
7.4	7.2	7.2	7.2	7.2	7.4	—	7.3	7.3
2.2	2.1	2.0	2.0	2.1	2.1	—	2.2	2.2
73.5	73.4	72.0	70.2	71.0	71.6	—	72.2	72.1
4,400	4,200	4,400	5,200	5,600	5,600	—	5,200	5,100
16	24	16	49	52	21	—	35	42
35.7	36.5	37.7	38.0	37.8	37.8	—	36.5	34.7
7.4	7.2	7.3	7.4	7.4	7.6	—	7.4	7.4
2.1	2.1	2.0	1.8	1.6	1.8	—	2.0	2.1
72.0	73.8	73.0	72.7	73.0	73.4	—	73.3	73.9
4,600	4,800	4,600	4,800	4,800	5,300	—	5,200	4,900
19	32	23	62	52	24	—	37	43
1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.1	—	1.0	1.0
39	41	38	45	43	39	—	43	40
60.6	62.8	61.6	67.9	64.0	58.2	—	61.5	59.3
162,411	175,913	194,374	204,899	199,497	216,133	2,308,522	192,377	2,402,660
20	23	24	28	30	27	—	26	26
0.40	0.44	0.46	0.53	0.55	0.52	—	0.50	0.52
0.76	0.80	0.87	0.90	0.99	1.0	—	0.93	1.0

年 月		R 2					
項 目		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
遠 心 脱 水 機	供 給 汚 泥	脱水日数 (日)	31	31	22	31	30
		汚泥量 (m ³)	7,987	8,122	4,117	6,853	6,928
		日平均汚泥量 (m ³ /日)	258	262	187	221	271
		濃度 (%)	1.9	2.0	2.2	2.2	2.1
		D S (t)	153	164	92	148	174
		有機分 (%)	69.7	71.5	71.9	73.0	72.2
	脱 水 汚 泥	高分子注入量 (kg)	3,150	3,330	1,965	3,150	3,420
		注入率 (%)	2.1	2.0	2.1	2.1	2.2
		脱水機稼働時間 (時)	712.6	737.7	402.1	658.6	677.0
		汚泥処理量 (t-DS/時)	0.22	0.22	0.23	0.22	0.25
		発生量 (t)	753.99	765.92	415.81	665.96	677.38
		D S (t)	164	165	90	143	146
		含水率 (%)	78.3	78.4	78.3	78.5	78.4
		有機分 (%)	71.4	76.4	75.5	77.9	77.0
		S S回収率 (%)	99.3	98.0	98.9	99.3	99.7
	乾 燥 機 設 備	乾燥日数 (日)	29	31	17	28	30
		投入汚泥量 (t)	677.52	765.92	319.89	635.77	677.38
		日平均汚泥量 (t/日)	24.55	25.09	23.42	23.89	23.71
		乾燥機稼働時間 (時)	662.4	732.6	327.8	638.6	685.7
		汚泥処理量 (t-DS/時)	0.22	0.23	0.21	0.21	0.21
		発生量 (t)	137.90	159.91	69.05	134.33	145.02
		D S (t)	124	144	62	123	133
		含水率 (%)	10.2	9.9	9.5	8.7	8.1
		有機分 (%)	72.9	75.7	75.8	75.9	76.2

表－7 汚泥等処分状況

年 月		R 2					
項 目		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
汚 泥 等 処 分 量	処 理 場	し 渣 (t)	4.37	6.95	5.26	3.81	4.98
		沈砂 (t)	0	0	0.10	0	0
		脱水ケーキ (t)	76.47	0	95.92	30.19	118.13
		乾燥汚泥 (t)	138.61	163.59	68.87	134.10	146.37
		合計 (t)	219.45	170.54	170.15	168.10	255.75
	ポ ン プ 場	し 渣 (t)	0	0	0	0	0
		沈砂 (t)	0	0	0	0	0
		合計 (t)	0	0	0	0	0

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 3 1 月	2 月	3 月	合計	平均	前年度
29	30	31	28	24	31	348	29	347
7,819	8,886	8,280	7,777	6,681	8,836	90,407	7,534	91,034
270	296	267	278	278	285	—	260	262
2.0	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	—	2.0	2.0
158	173	160	147	129	168	1,819	152	1,784
72.3	71.8	71.5	69.4	71.8	70.0	—	71.5	71.3
3,255	3,705	3,375	3,330	2,700	3,735	38,895	3,241	37,800
2.1	2.1	2.1	2.3	2.1	2.2	—	2.1	2.1
622.7	721.2	700.2	632.7	548.8	746.8	7,860.7	655.1	9,032.3
0.25	0.24	0.23	0.23	0.23	0.22	—	0.23	0.20
697.81	770.14	657.11	636.97	539.22	731.86	8,055.89	575.42	7,348.29
151	167	143	138	118	159	1,746	145	1,593
78.4	78.3	78.2	78.3	78.2	78.3	—	78.3	78.3
77.3	77.9	76.9	74.7	75.4	75.5	—	76.1	76.5
99.3	99.3	99.3	99.5	99.1	99.7	—	99.2	98.7
21	30	29	26	24	31	326	27	175
487.38	760.79	646.68	365.38	343.29	554.48	6,860.07	571.67	3,449.07
23.93	25.36	24.15	15.32	14.98	18.25	—	22.10	21.07
488.9	720.0	642.6	572.4	550.0	729.1	7,451.3	620.9	3,929.0
0.22	0.23	0.22	0.14	0.14	0.17	—	0.18	0.19
102.93	163.81	140.44	78.45	74.69	120.96	1,459.03	121.59	815.51
94	151	129	73	70	113	1,335	111	730
8.9	8.1	8.3	7.1	6.7	6.9	—	8.5	10.5
76.3	77.1	77.0	75.3	75.7	76.5	—	75.9	75.7

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 3 1 月	2 月	3 月	合計	前年度
5.73	4.32	5.41	6.78	4.66	6.56	61.51	75.96
0	0	0	0.10	0	0	0.20	0.20
210.43	9.35	10.43	271.59	195.93	177.38	1,195.82	3,899.22
101.27	168.38	134.31	86.48	78.12	120.91	1,475.95	829.45
317.43	182.05	150.15	364.95	278.71	304.85	2,733.48	4,804.83
0	0	0	0	0	0	0	0
0	2.81	2.40	2.63	4.93	5.11	17.88	5.13
0	2.81	2.40	2.63	4.93	5.11	17.88	5.13

表－8 精密試験（１）

項 目 月 日		水 温	透視度	p H	BOD	COD	塩化物 イオン	SS	溶存 酸素	大腸菌 群 数	全窒素	アンモニア性 窒素	亜硝酸 性窒素	
		(℃)	(度)		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(個/cm ³)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	
流	4月8日	18.2	5	7.3	130	78	330	100	ND	1.3×10 ⁵	39	23	0.01	
	22日	19.4	5	7.0	260	130	440	290	0.7	3.4×10 ⁵	47	30	ND	
	5月7日	20.3	4	7.1	340	180	320	480	ND	5.1×10 ⁵	51	32	ND	
	21日	21.7	6	7.3	120	78	300	120	0.7	2.1×10 ⁵	37	26	ND	
	6月3日	23.1	5	6.9	210	120	340	200	ND	2.4×10 ⁵	31	20	ND	
	17日	24.5	6	7.2	130	84	410	110	ND	3.9×10 ⁵	39	29	ND	
	7月1日	25.8	6	7.0	140	79	370	130	ND	1.5×10 ⁵	39	20	ND	
	15日	23.0	8	6.9	79	52	200	90	ND	8.6×10 ⁴	22	14	ND	
	8月6日	25.2	6	7.2	110	70	450	110	ND	1.7×10 ⁵	30	23	ND	
	19日	26.3	6	7.1	140	99	440	160	ND	1.5×10 ⁵	39	25	0.01	
入	9月2日	27.4	4	6.9	330	160	520	370	ND	4.2×10 ⁵	48	33	ND	
	23日	26.5	5	7.0	230	110	470	170	ND	1.9×10 ⁵	47	31	ND	
	10月7日	24.8	5	7.2	160	110	440	200	ND	4.5×10 ⁵	36	27	ND	
	21日	23.4	4	7.4	200	110	370	200	ND	3.2×10 ⁵	28	16	ND	
	11月5日	21.4	6	7.1	130	85	420	130	0.7	1.8×10 ⁵	34	21	ND	
	19日	21.2	5	7.2	150	94	360	160	ND	4.2×10 ⁵	37	28	ND	
	12月2日	19.4	7	7.2	110	76	310	110	ND	1.5×10 ⁵	31	21	ND	
	16日	17.9	6	7.2	120	78	400	110	1.1	1.9×10 ⁵	39	20	ND	
	1月7日	11.4	5	7.2	200	120	400	230	5.4	1.4×10 ⁵	38	18	0.02	
	20日	14.0	8	7.4	98	60	470	100	3.8	6.3×10 ⁴	29	22	0.02	
水	2月3日	14.7	7	7.4	120	69	340	120	1.9	1.1×10 ⁵	31	20	0.02	
	17日	14.3	6	7.2	150	92	430	180	2.9	1.1×10 ⁵	29	15	ND	
	3月3日	15.8	5	7.3	160	100	350	190	2.8	1.4×10 ⁵	34	22	ND	
	17日	16.9	5	7.3	170	93	350	210	1.3	1.9×10 ⁵	38	27	ND	
	平均	20.7	6	7.2	170	97	380	180	0.9	2.2×10 ⁵	36	23	ND	
	放	4月8日	18.2	>50	7.4	3.4	14	330	5	3.3	<100	31	29	0.02
		22日	17.6	>50	7.2	3.3	14	380	6	3.3	1.6×10 ²	31	29	0.01
		5月7日	20.4	>50	7.5	3.3	14	330	4	3.1	1.0×10 ²	33	32	0.01
		21日	21.1	>50	7.4	3.1	12	310	4	3.7	<100	27	26	0.02
		6月3日	21.1	>50	7.3	2.2	16	320	2	3.2	<100	20	20	0.03
17日		25.1	>50	7.4	2.6	14	380	4	3.2	<100	28	26	0.05	
7月1日		25.8	>50	7.1	1.8	12	300	4	2.6	<100	23	22	0.02	
15日		23.9	>50	6.9	2.1	8.6	130	7	2.2	<100	12	12	ND	
8月6日		26.1	>50	7.3	2.2	10	420	3	2.9	<100	21	21	0.02	
19日		26.4	>50	7.3	2.2	8.8	400	4	2.8	<100	26	25	0.02	
流	9月2日	28.2	>50	7.4	2.3	11	440	3	3.8	<100	21	20	0.03	
	23日	27.6	>50	7.4	2.2	12	420	3	3.3	<100	26	25	0.40	
	10月7日	25.4	>50	7.4	3.7	15	390	5	3.5	<100	22	21	0.33	
	21日	23.6	>50	7.2	2.6	14	370	8	3.4	<100	13	12	0.96	
	11月5日	21.5	>50	7.2	2.7	12	400	4	3.4	<100	23	23	ND	
	19日	21.2	>50	7.4	2.2	12	360	2	3.3	<100	31	26	0.02	
	12月2日	19.0	>50	7.2	1.8	12	290	5	3.7	<100	20	20	ND	
	16日	16.3	>50	7.0	1.6	11	380	3	3.8	<100	22	21	ND	
	1月7日	15.2	>50	7.0	4.8	13	350	8	3.2	<100	26	24	ND	
	20日	13.8	>50	7.1	2.4	12	420	5	4.0	<100	19	18	ND	
水	2月3日	14.0	>50	7.2	2.9	14	330	6	3.6	<100	23	23	ND	
	17日	14.5	>50	7.1	2.4	13	380	5	3.4	<100	16	15	ND	
	3月3日	15.2	>50	7.1	1.5	13	240	5	3.9	<100	18	18	0.01	
	17日	16.6	>50	7.4	2.8	15	260	5	3.7	<100	23	23	ND	
	平均	20.7	>50	7.2	2.6	13	350	5	3.3	<100	23	22	0.08	
	基準値	—	—	5.8～8.6	15	—	—	40	—	3,000	—	—	—	
	報告下限値	—	1	—	0.5	0.5	1	1	0.5	0	0.1	0.1	0.01	

・pH、BOD、SS、大腸菌は下水道法、その他は水質汚濁防止法に基づく基準値

・NDは報告下限値未満

硝酸性窒素 (mg/L)	有機性窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸態りん (mg/L)	n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	フェノール類 (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	溶解性鉄 (mg/L)	全マンガン (mg/L)	溶解性マンガン (mg/L)	全クロム (mg/L)
ND	16	4.9	3.6	17	ND	0.02	0.057	0.63	0.29	0.09	0.08	ND
ND	17	6.0	4.0	24	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	19	7.4	4.8	50	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	11	5.0	3.8	12	ND	0.02	0.064	0.77	0.31	0.08	0.07	ND
ND	11	5.3	2.7	19	ND	0.02	0.082	0.85	0.36	0.08	0.07	ND
ND	10	5.7	4.2	12	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	19	5.1	3.4	16	ND	0.02	0.063	0.80	0.27	0.09	0.08	ND
ND	8.0	3.2	2.3	15	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	7.0	4.8	4.8	11	ND	0.01	0.060	0.85	0.38	0.13	0.12	ND
ND	14	5.3	3.6	23	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	15	7.0	5.0	36	ND	0.03	0.141	1.9	0.29	0.13	0.10	ND
ND	16	6.5	4.7	14	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	9.0	6.3	4.4	21	ND	0.02	0.067	1.4	0.29	0.13	0.11	ND
ND	12	5.2	2.7	26	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	13	5.5	3.9	13	ND	0.02	0.060	1.4	0.37	0.12	0.10	ND
ND	9.0	6.3	5.0	28	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	10	5.3	3.7	12	ND	0.02	0.045	0.90	0.23	0.10	0.08	ND
ND	19	5.9	3.7	17	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	20	5.9	4.5	21	ND	0.03	0.091	1.6	0.37	0.14	0.11	ND
ND	7.0	4.4	3.3	15	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	11	4.7	3.4	13	ND	0.02	0.055	0.87	0.32	0.11	0.09	ND
ND	14	3.4	2.0	29	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	12	5.3	3.7	22	ND	0.02	0.077	1.3	0.34	0.10	0.08	ND
ND	11	5.6	3.6	28	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	13	5.4	3.8	21	ND	0.02	0.072	1.1	0.32	0.11	0.09	ND
ND	2.0	0.66	0.46	ND	ND	ND	0.026	0.09	0.07	0.08	0.08	ND
ND	2.0	0.89	0.71	ND	—	ND	0.018	0.12	0.10	0.08	0.07	ND
ND	1.0	0.88	0.73	ND	—	ND	0.021	0.09	0.06	0.06	0.06	ND
ND	1.0	0.69	0.55	ND	ND	ND	0.022	0.08	0.05	0.06	0.06	ND
ND	ND	2.5	0.69	ND	ND	ND	0.020	0.08	0.07	0.06	0.06	ND
ND	2.0	0.77	0.64	ND	—	ND	0.018	0.11	0.09	0.07	0.07	ND
ND	1.0	0.70	0.58	ND	ND	ND	0.016	0.11	0.08	0.06	0.06	ND
ND	ND	0.64	0.45	ND	—	ND	0.016	0.09	0.05	0.06	0.05	ND
ND	ND	0.78	0.66	ND	ND	ND	0.017	0.14	0.07	0.11	0.11	ND
ND	1.0	0.85	0.71	ND	—	ND	0.015	0.14	0.08	0.10	0.09	ND
ND	1.0	0.79	0.67	ND	ND	ND	0.014	0.12	0.07	0.09	0.08	ND
ND	0.6	0.86	0.69	ND	—	ND	0.018	0.13	0.06	0.09	0.09	ND
ND	0.7	1.8	1.6	ND	ND	ND	0.021	0.13	0.07	0.10	0.08	ND
ND	ND	1.2	0.43	ND	—	ND	0.021	0.12	0.06	0.08	0.08	ND
ND	ND	1.0	0.87	ND	ND	ND	0.020	0.13	0.08	0.09	0.08	ND
ND	5.0	0.81	0.68	ND	—	ND	0.022	0.12	0.09	0.08	0.08	ND
ND	ND	1.8	0.97	ND	ND	ND	0.031	0.11	0.08	0.08	0.08	ND
ND	1.0	0.73	0.31	ND	—	ND	0.029	0.10	0.10	0.09	0.09	ND
ND	2.0	0.99	0.74	ND	ND	ND	0.033	0.13	0.08	0.09	0.09	ND
ND	1.0	1.0	0.85	ND	—	ND	0.028	0.11	0.07	0.12	0.12	ND
ND	ND	1.5	1.3	ND	ND	ND	0.028	0.15	0.10	0.09	0.09	ND
ND	1.0	0.65	0.47	ND	—	ND	0.034	0.12	0.08	0.10	0.09	ND
ND	ND	0.74	0.55	ND	ND	ND	0.036	0.08	0.06	0.06	0.06	ND
ND	ND	1.6	0.80	ND	—	ND	0.030	0.10	0.07	0.07	0.06	ND
ND	0.9	1.0	0.71	ND	ND	ND	0.023	0.11	0.07	0.08	0.08	ND
—	—	—	—	鉱油類 5 動植物30	5	3	2	—	10	—	10	2
0.1	0.1	0.01	0.01	5	0.1	0.01	0.001	0.01	0.01	0.01	0.01	0.05

表－9 精密試験（２）

項 目 月 日		カドミウム (mg/L)	シアン 化合物 (mg/L)	有機リン (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価 クロム (mg/L)	ひ 素 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	アルキル 水銀 (mg/L)	P C B (mg/L)	トリクロロ エチレン (mg/L)	テトラクロロ エチレン (mg/L)	ジクロロ メタン (mg/L)	四塩化 炭素 (mg/L)
流入水	4月8日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	22日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	5月7日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	21日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	6月3日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	7月1日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	15日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	8月6日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	19日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	9月2日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	23日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	10月7日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	21日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	11月5日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	19日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	12月2日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	16日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	1月7日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	20日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
放水	2月3日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	3月3日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	平均	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	4月8日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	22日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	5月7日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	21日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	6月3日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	7月1日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	15日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	8月6日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	19日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	9月2日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	23日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	10月7日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	21日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	11月5日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	19日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
水	12月2日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	16日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	1月7日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	20日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	2月3日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	3月3日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	基準値	0.03	1	1	0.1	0.5	0.1	0.005	不検出	0.003	0.1	0.1	0.2	0.02
	報告下限	0.003	0.1	0.1	0.05	0.05	0.01	0.0005	0.0005	0.0005	0.01	0.01	0.02	0.002

・アンモニア等は、1リットルにつきアンモニア性窒素に0.4を乗じたものと、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量である。

・NDは報告下限値未満

1,2-ジ [°] クロロエタン (mg/L)	1,1-ジ [°] クロロエチレン (mg/L)	シス-12ジ [°] クロロエチレン (mg/L)	111-トリ クロロエタン (mg/L)	112-トリ クロロエタン (mg/L)	13-ジ [°] クロロ プロパン (mg/L)	チウ ラム (mg/L)	シマ ジン (mg/L)	オ ペンカルブ [°] (mg/L)	ベン ゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	ほう素 (mg/L)	ふっ素 化合物 (mg/L)	1,4- ジ [°] オキサン (mg/L)	アンモニア 等 (mg/L)
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	12
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	13
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	8.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	12
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	8.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	5.6
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	9.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	13
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	12
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	11
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	6.4
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.4
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.4
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	8.0
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	7.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2	—	8.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	6.0
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.8
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.4
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	12
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	12
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	13
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	8.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.8
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	4.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.4
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	8.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	8.7
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	5.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	8.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	8.4
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.6
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2	—	7.2
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	6.0
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	9.2
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.1
0.04	1	0.4	3	0.06	0.02	0.06	0.03	0.2	0.1	0.1	10	8	0.5	100
0.004	0.1	0.04	0.3	0.006	0.002	0.006	0.003	0.02	0.01	0.01	1	0.1	0.05	0.1

表-10 脱水・乾燥汚泥溶出試験

種別 年月日 項 目	脱 水 汚 泥		乾 燥 汚 泥		埋立基準
	R 2 7月9日	R 3 1月19日 委託分析値	R 2 7月9日	R 3 1月19日 委託分析値	
アルキル水銀化合物 (mg/L)	N D	検出しない	N D	検出しない	検出せず
水銀またはその化合物 (mg/L)	N D	0.0005未満	N D	0.0005未満	0.005
カドミウムまたはその化合物 (mg/L)	N D	0.003未満	N D	0.003未満	0.09
鉛またはその化合物 (mg/L)	N D	0.01未満	N D	0.01未満	0.3
有機りん化合物 (mg/L)	N D	0.1未満	N D	0.1未満	1
六価クロム化合物 (mg/L)	N D	0.05未満	N D	0.05未満	1.5
ひ素またはその化合物 (mg/L)	0.012	0.03	0.048	0.11	0.3
シアン化合物 (mg/L)	N D	0.1未満	N D	0.1未満	1
P C B (mg/L)	N D	0.0005未満	N D	0.0005未満	0.003
トリクロロエチレン (mg/L)	N D	0.01未満	N D	0.01未満	0.1
テトラクロロエチレン (mg/L)	N D	0.01未満	N D	0.01未満	0.1
ジクロロメタン (mg/L)	N D	0.02未満	N D	0.02未満	0.2
四塩化炭素 (mg/L)	N D	0.002未満	N D	0.002未満	0.02
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	N D	0.004未満	N D	0.004未満	0.04
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	N D	0.02未満	N D	0.02未満	1
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	N D	0.04未満	N D	0.04未満	0.4
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	N D	0.3未満	N D	0.3未満	3
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	N D	0.006未満	N D	0.006未満	0.06
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	N D	0.002未満	N D	0.002未満	0.02
チウラム (mg/L)	N D	0.006未満	N D	0.006未満	0.06
シマジン (mg/L)	N D	0.003未満	N D	0.003未満	0.03
チオベンカルブ (mg/L)	N D	0.02未満	N D	0.02未満	0.2
ベンゼン (mg/L)	N D	0.01未満	N D	0.01未満	0.1
セレンまたはその化合物 (mg/L)	N D	0.01未満	N D	0.01未満	0.3
1,4-ジオキサン (mg/L)	N D	0.05未満	N D	0.05未満	0.5
ふっ素およびその化合物 (mg/L)	—	0.8未満	—	0.8未満	—
ほう素およびその化合物 (mg/L)	—	1.0未満	—	1.0未満	—

*埋立基準は溶出液1L中に含まれる物質の量を示す

表－１１ 脱水・乾燥汚泥含有試験

種別 年月日 項 目	脱 水 汚 泥		乾 燥 汚 泥		基準値
	R 2 7月9日	R 3 1月19日 委託分析値	R 2 7月9日	R 3 1月19日 委託分析値	
含 水 率 (%)	78.1	78.9	8.7	7.7	—
強 熱 減 量 (%)	76.8	—	75.4	—	—
油 分 (%)	—	1.14	—	3.43	—
ひ 素 (mg/kg)	14	17.7	17	16.8	50
カドミウム (mg/kg)	1.3	1.3	1.4	1.3	5
総 水 銀 (mg/kg)	0.30	0.14	0.27	0.09	2
ニ ッ ケ ル (mg/kg)	—	114	—	111	300
ク ロ ム (mg/kg)	—	28	—	26	500
鉛 (mg/kg)	—	12.6	—	14.8	100
銅 (mg/kg)	310	315	310	298	—
亜 鉛 (mg/kg)	840	731	790	705	—

* 基準値は肥料取締法の含有量基準
(油分・含水率以外は乾燥重量換算)

表-12 栄養塩類（窒素・リン）試験

年 月		R 2	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
項	目	4 月					
流入水	全窒素 (mg/L)	43	44	35	30	34	48
	アンモニア性窒素 (mg/L)	26	29	24	16	24	32
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	17	15	11	14	10	16
	全リン (mg/L)	5.4	6.2	5.5	4.2	5.0	6.8
	リン酸イオン態リン (mg/L)	3.8	4.3	3.4	2.8	4.2	4.8
1系反応タ流入ク水	全窒素 (mg/L)	41	44	32	—	—	—
	アンモニア性窒素 (mg/L)	29	34	25	—	—	—
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	—	—	—
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	—	—	—
	有機性窒素 (mg/L)	12	10	7.0	—	—	—
	全リン (mg/L)	5.6	6.1	5.0	—	—	—
	リン酸イオン態リン (mg/L)	4.6	5.0	3.3	—	—	—
2系反応タ流入ク水	全窒素 (mg/L)	41	44	36	21	36	44
	アンモニア性窒素 (mg/L)	29	34	28	17	30	30
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	12	10	8.0	4.0	6.0	14
	全リン (mg/L)	5.6	6.1	5.6	3.2	5.7	5.8
	リン酸イオン態リン (mg/L)	4.6	5.0	4.1	2.4	4.0	4.7
3系反応タ流入ク水	全窒素 (mg/L)	41	44	36	21	36	44
	アンモニア性窒素 (mg/L)	29	34	28	17	30	30
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	12	10	8.0	4.0	6.0	14
	全リン (mg/L)	5.6	6.1	5.6	3.2	5.7	5.8
	リン酸イオン態リン (mg/L)	4.6	5.0	4.1	2.4	4.0	4.7
1系最終沈流殿出水	全窒素 (mg/L)	31	30	16	—	—	—
	アンモニア性窒素 (mg/L)	28	28	15	—	—	—
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	—	—	—
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	—	—	—
	有機性窒素 (mg/L)	3.0	2.0	1.0	—	—	—
	全リン (mg/L)	0.32	0.70	2.3	—	—	—
	リン酸イオン態リン (mg/L)	0.18	0.55	0.6	—	—	—
2系最終沈流殿出水	全窒素 (mg/L)	32	30	25	18	24	23
	アンモニア性窒素 (mg/L)	30	28	23	17	23	22
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	0.22
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	0.8
	全リン (mg/L)	0.66	0.74	1.8	0.81	0.96	0.90
	リン酸イオン態リン (mg/L)	0.52	0.58	0.81	0.68	0.80	0.72
3系最終沈流殿出水	全窒素 (mg/L)	32	34	26	22	24	28
	アンモニア性窒素 (mg/L)	30	31	25	20	23	25
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.02	ND	ND	ND	0.06	ND
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	2.0	3.0	1.0	2.0	1.0	3.0
	全リン (mg/L)	0.88	0.74	1.6	0.33	0.20	0.71
	リン酸イオン態リン (mg/L)	0.54	0.56	0.94	0.22	0.06	0.50
放流水	全窒素 (mg/L)	31	30	24	18	24	24
	アンモニア性窒素 (mg/L)	29	29	23	17	23	23
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.02	0.02	0.04	0.01	0.02	0.22
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.8
	全リン (mg/L)	0.78	0.79	1.6	0.67	0.82	0.82
	リン酸イオン態リン (mg/L)	0.58	0.64	0.66	0.52	0.68	0.68

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 3 1 月	2 月	3 月	平均	前年度
32	36	35	34	30	36	36	38
22	25	21	20	18	25	23	25
ND	ND	ND	0.02	0.01	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
10	11	14	14	12	12	13	13
5.8	5.9	5.6	5.2	4.0	5.4	5.4	6.0
3.6	4.5	3.7	3.9	2.7	3.6	3.8	4.1
—	—	—	—	—	—	39	35
—	—	—	—	—	—	29	29
—	—	—	—	—	—	ND	ND
—	—	—	—	—	—	ND	ND
—	—	—	—	—	—	9.7	6.5
—	—	—	—	—	—	5.6	5.7
—	—	—	—	—	—	4.3	4.3
30	33	34	29	31	44	35	36
25	27	27	25	26	36	28	29
ND	ND	ND	0.03	0.01	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
5.0	6.0	7.0	4.5	5.0	8.0	7.5	6.6
5.8	6.0	5.9	5.0	4.6	6.8	5.5	5.7
4.6	5.3	4.3	4.2	3.5	5.4	4.3	4.4
30	33	34	29	31	44	35	36
25	27	27	25	26	36	28	29
ND	ND	ND	0.03	0.01	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
5.0	6.0	7.0	4.5	5.0	8.0	7.5	6.8
5.8	6.0	5.9	5.0	4.6	6.8	5.5	5.7
4.6	5.3	4.3	4.2	3.5	5.4	4.3	4.4
—	—	—	—	—	—	26	27
—	—	—	—	—	—	24	25
—	—	—	—	—	—	ND	ND
—	—	—	—	—	—	ND	ND
—	—	—	—	—	—	2.0	1.9
—	—	—	—	—	—	1.1	1.2
—	—	—	—	—	—	0.44	0.61
19	24	21	22	19	20	23	26
16	23	21	21	18	20	22	25
0.96	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3.0	1.0	ND	1.0	1.0	ND	1.2	1.6
1.7	1.1	1.4	1.2	1.2	1.3	1.1	1.0
1.4	0.92	0.84	1.1	1.0	0.72	0.84	0.47
20	26	24	23	22	24	25	27
19	26	22	22	21	23	24	25
0.01	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1.0	ND	2.0	1.0	1.0	1.0	1.5	1.8
0.84	0.98	1.3	1.2	1.0	0.91	0.89	1.4
0.25	0.81	0.65	0.91	0.94	0.38	0.56	0.93
18	27	21	22	20	20	23	27
16	24	20	21	19	20	22	25
0.64	0.01	ND	ND	ND	ND	0.08	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1.4	3.0	1.0	1.0	1.0	ND	1.2	1.9
2.0	0.90	1.3	1.0	1.1	1.2	1.1	1.4
1.0	0.78	0.64	0.80	0.88	0.68	0.71	0.88

表－１３ 消化ガス試験

年 月 項 目		R 2									R 3				
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	平均	前年度
N o . 1－1 消 化 槽	メタン (%)	59	59	61	60	62	60	60	59	61	59	59	58	60	59
	二酸化炭素 (%)	41	41	39	39	38	39	40	41	39	41	40	42	40	41
	窒 素 (%)	ND	0.1	0.2	0.2	ND	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	ND	0.1	0.1	0.2
	酸 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	300	380	430	220	330	600	850	480	480	250	230	290	400	480
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	0.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
N o . 1－2 消 化 槽	メタン (%)	59	61	63	61	62	62	62	61	61	62	62	58	61	61
	二酸化炭素 (%)	41	38	36	39	37	37	37	39	37	37	37	42	38	38
	窒 素 (%)	ND	0.9	0.7	0.4	0.7	0.6	1.1	0.5	1.1	0.8	1.1	0.2	0.7	1.0
	酸 素 (%)	ND	ND	ND	0.1	ND	0.1	0.1	ND	0.1	ND	0.1	ND	ND	ND
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	310	290	320	220	180	500	530	480	420	110	170	320	320	350
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
N o . 2－1 消 化 槽	メタン (%)	59	59	61	61	62	63	59	58	59	60	59	59	60	59
	二酸化炭素 (%)	40	41	39	39	38	36	40	41	41	40	40	41	40	41
	窒 素 (%)	0.4	0.1	0.3	0.1	0.3	0.7	0.2	0.2	0.6	ND	0.3	ND	0.3	0.3
	酸 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	0.4	ND	ND	0.1	ND	ND	ND	ND	ND
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	290	300	410	310	220	600	810	740	500	210	250	230	410	460
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
N o . 2－2 消 化 槽	メタン (%)	60	59	62	61	62	60	60	59	60	61	60	59	60	60
	二酸化炭素 (%)	40	40	38	39	38	39	40	41	40	39	40	41	40	40
	窒 素 (%)	ND	0.2	0.2	0.1	0.3	0.3	ND	0.1	0.2	0.2	ND	0.1	0.1	0.2
	酸 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	290	310	430	290	270	550	650	420	420	210	210	190	350	460
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ガ ス ホ ル ダ ー	メタン (%)	59	60	61	61	61	61	60	59	60	59	59	58	60	59
	二酸化炭素 (%)	41	40	39	39	38	39	40	41	40	41	41	41	40	40
	窒 素 (%)	ND	ND	0.4	0.2	0.4	0.4	0.5	ND	0.3	0.1	ND	ND	0.2	0.3
	酸 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	0.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	ND	ND	ND	1	ND	ND	1	11	6	4	9	ND	3	ND
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

6 放流先環境調査

当処理場の放流水が放流先である阿賀野川に与える影響を調査したので、その結果を報告する。なお、阿賀野川的环境基準は、この地点ではA類型に指定されている。

(1) 調査方法

調査地点 : 概略図に示したとおり水質は11地点、底質は10地点について調査した。

調査日 : 令和2年10月2日(金)

降雨状況 : 調査日の天候は晴一時曇で、採水時の河川水は濁りは少ない状況であった。また前日の天候は曇り時々晴で降水量は0.0mmであった。

試料の採取: 水質の表層水は直接採取し、下層水は万能採水器を使用した。

底質は自家製の採泥器を用いた。

分析方法 : 水質は環境庁告示、底質は底質調査方法(H24.8)による。

(2) 調査結果

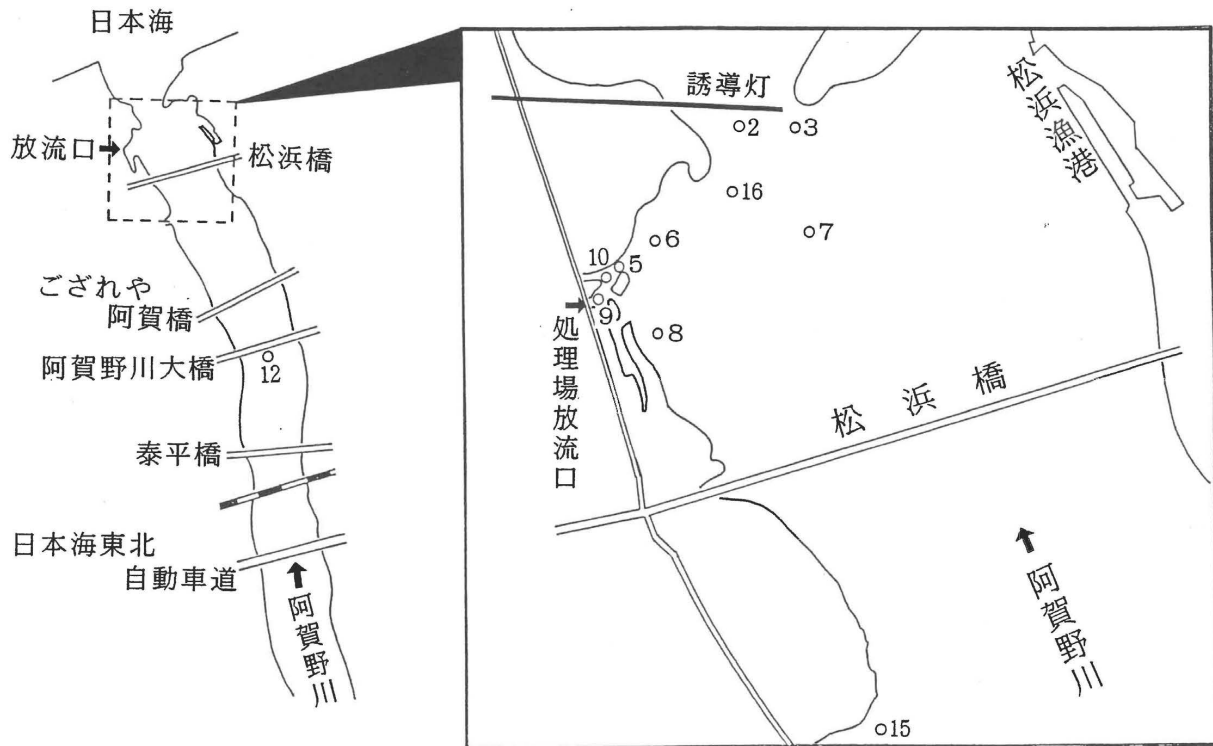
水質調査結果を表-14に、底質調査結果を表-15に示す。

砂の堆積があり水深が浅くなっていたが、放流水は放水路を停滞することなく流れていた。

水質の調査結果は、前年に比べて全窒素、全りんが低めの傾向であった。

底質についてはNo16は水深が深く採取できなかった。前年度に比べて放流口付近では窒素・りん等の濃度が低下している。そのほかの地点については大幅な差はみられなかった。

【調査地点概略図】



表－１４ 放流先水質調査

調査地点	項目	水温 (℃)	総水深 (m)	pH	溶存 酸素 (mg/L)	SS (mg/L)	COD (mg/L)	BOD (mg/L)	塩化物 イオン (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	カドミウム (mg/L)	ひ素 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	クロム (mg/L)	鉛 (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	セレン (mg/L)
No. 2	表層水	19.8	3.7	7.0	8.8	2	2.4	0.9	150	0.1	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003	ND
	下層水	22.3		8.0	7.7	20	2.4	1.1	11,000	0.3	0.04	—	—	—	—	—	—	—	—
No. 3	表層水	19.8	2.3	7.2	8.6	2	2.9	1.0	85	0.1	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003	ND
	下層水	20.2		7.6	8.5	9	2.7	0.9	2,100	0.1	0.03	—	—	—	—	—	—	—	—
No. 5	表層水	20.6	2.0	7.0	7.7	6	4.3	1.7	240	2.3	0.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND
	下層水	20.5		7.3	7.8	71	4.7	5.2	220	1.9	0.25	—	—	—	—	—	—	—	—
No. 6	表層水	20.8	2.1	7.2	8.1	1	2.7	1.0	160	0.5	0.05	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND
	下層水	22.0		8.0	7.9	11	2.2	1.1	9,000	0.2	0.05	—	—	—	—	—	—	—	—
No. 7	表層水	19.7	0.9	7.2	8.6	2	2.7	0.9	160	0.1	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	ND
	下層水	19.7		7.4	8.3	12	3.1	1.1	140	0.1	0.03	—	—	—	—	—	—	—	—
No. 8	表層水	19.9	3.1	7.1	8.6	3	2.6	1.1	140	0.2	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003	ND
	下層水	20.3		7.4	8.3	7	2.1	0.9	2,000	0.2	0.03	—	—	—	—	—	—	—	—
No. 9	表層水	25.4	0.8	7.0	5.4	4	12	7.2	410	24	0.92	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.023	ND
	下層水	24.9		7.1	6.0	7	12	7.7	390	21	0.87	—	—	—	—	—	—	—	—
No. 10	表層水	20	0.8	7.1	8.2	8	5.2	3.2	270	2.9	0.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND
	下層水	20.9		7.2	8.0	27	6.0	6.3	260	1.8	0.21	—	—	—	—	—	—	—	—
No. 12	表層水	19.7	4.0	7.2	8.6	2	2.2	0.9	52	0.1	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003	ND
	下層水	22.3		7.9	7.0	180	7.5	1.6	11,000	0.6	0.18	—	—	—	—	—	—	—	—
No. 15	表層水	20.0	1.3	7.2	8.4	2	3.0	0.9	200	0.1	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003	ND
	下層水	20.0		7.4	7.6	41	4.2	1.1	240	0.2	0.05	—	—	—	—	—	—	—	—
No. 16	表層水	19.8	7.1	7.2	8.7	7	2.6	1.1	260	0.1	0.03	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	ND
	下層水	23.5		8.0	7.2	9	1.9	1.2	15,000	0.7	0.03	—	—	—	—	—	—	—	—

表－１５ 放流先底質調査

(濃度は乾燥重量換算)

調査地点	項目		強熱 減量 (%)	ORP (mV)	全窒素 (mg/kg)	全りん (mg/kg)	カドミウム (mg/kg)	ひ素 (mg/kg)	総水銀 (mg/kg)	クロム (mg/kg)	鉛 (mg/kg)	銅 (mg/kg)	亜鉛 (mg/kg)	鉄 (mg/kg)	マンガン (mg/kg)	セレン (mg/kg)
	底質性状	種類 色調														
No. 2	砂	—	1.1	138	46	170	<0.01	4.0	<0.01	7.4	9.2	4.2	76	13,000	340	<0.01
No. 3	砂	—	1.2	188	58	200	<0.01	3.6	<0.01	6.8	9.3	4.8	88	16,000	330	<0.01
No. 5	砂	—	1.4	-177	130	470	0.08	6.6	<0.01	8.5	9.7	7.2	94	18,000	260	<0.01
No. 6	砂	—	1.8	-220	150	350	0.11	6.1	0.02	10	13	9.1	130	22,000	340	<0.01
No. 7	砂	—	1.0	135	49	150	0.03	3.7	<0.01	6.7	7.7	5.0	72	13,000	360	<0.01
No. 8	砂	—	1.2	87	68	210	0.04	3.5	0.01	7.6	11	6.3	93	15,000	260	<0.01
No. 9	砂	—	1.0	-23	100	230	0.04	3.4	<0.01	9.6	7.8	6.5	74	17,000	240	<0.01
No. 10	砂	—	1.6	-144	170	330	0.11	3.8	0.01	8.9	9.6	7.8	93	16,000	250	<0.01
No. 12	砂	—	1.7	86	110	240	0.04	4.4	<0.01	9.5	10	11	120	20,000	360	<0.01
No. 15	泥	褐色	7.3	-100	1,000	510	0.58	14	0.05	17	17	26	190	30,000	460	0.16
No. 16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

7 機械・電気設備

(1) 設備の運転状況

ア 水処理施設運転状況

沈砂池設備はNo.1, 2細目除塵機が故障したため、No.1細目除塵機が復旧する2月頃まで定期的に内部の清掃を行いながら対応した。

汚水ポンプは、1台運転を基本として流入渠水位を監視しながら2台運転も行った。No.3電動機が故障し、12月頃まで2台のみで運転を行った。

1系3池の更新が行われ、その影響で2, 3系の水処理設備を主として運転した。

送風機は、高速軸浮上式ターボブロワ(200m³/分)のNo.2送風機を主号機とし、必要に応じて小型ブロワ(50m³/分)又はNo.1, 3大型ブロワ(150m³/分)を追走機として運転した。

イ 汚泥処理施設運転状況

汚泥濃縮設備はNo.1常圧浮上濃縮機のギヤボックス内傘歯車が摩耗し、掻き取り装置が回転しなくなる不具合が生じたため、緊急修繕で対応した

汚泥濃縮は機械濃縮機で行っていたが、上記不具合時のみ重力濃縮槽を使用した。

脱水設備では、1号機と3号機を切り替えながら24時間運転を行った。昨年度からNo.3号機のギヤボックスオイル漏れがあり、分解整備時期だったこともあり、修繕を行った。

脱水ケーキ移送ポンプは油圧配管において経年劣化による油漏れが発生したため配管修繕を実施した。また制御盤のシーケンサー交換も行った。

汚泥乾燥設備は、令和元年度に主要機器の更新を行い、4月から6月にかけて初期不良による設備停止が頻発した。特に、1次サイクロン閉塞については、運転条件による閉塞回避をしているが、原因究明には至っておらず、引続き製造業者と対策について検討を行っている。

ウ 大形ポンプ場運転管理

汚水ポンプは、設定水位による自動運転とした。No.2号機は、更新当初から続く揚水量低下があり、消費電力もNo.1号機と比較して大きい為、No.1号機を先発機としている。また、局地的な大雨による一時的な流入量の増加時は、中央監視室より手動にて3号機を運転した。

No.1号機の更新が行われたが、No. 2号機と同様、揚水量が出ない問題を生じている。

エ その他

H26年3月より稼働している消化ガス発電設備の今年度の稼働率は92.3%でR1年度に比べ6.3%低下した。これは更新が完了した汚泥乾燥設備の稼働により、消化ガス不足による消化ガス発電設備の停止時間が増えたことが要因である。

また、新潟浄化センターの全消費電力のうち約18.0%を消化ガス発電で賄うことができた。

センターでは、自家発電設備・1系水処理受変電設備・直流電源装置の更新が行われ、大形ポンプ場では、自家発電設備の更新が行われた。

表-16 主要設備の運転時間

機 器 名		年 月	R2 4月	5月	6月	7月	8月	9月
汚水ポンプ (処理場)	1号		314	497	428	272	77	65
	2号		361	374	439	316	72	76
	3号		133	0	0	554	730	705
1 系	初沈汚泥掻寄機	1-2	7	7	4	0	0	0
		1-3※	720	744	399	-	-	-
		1-4	720	255	0	0	0	0
	初沈汚泥ポンプ	1号※	42	31	10	-	-	-
		2号※	37	26	13	-	-	-
	終沈汚泥掻寄機	1-2	720	744	401	0	0	0
		1-3※	720	613	0	-	-	-
		1-4	0	3	0	0	0	0
	返送汚泥ポンプ	1号※	253	252	165	-	-	-
		2号※	167	322	57	-	-	-
		3号※	297	167	168	-	-	-
	余剰汚泥ポンプ	1号※	70	66	20	-	-	-
		2号※	61	48	26	-	-	-
2 系	初沈汚泥掻寄機	2-1	720	744	719	743	744	720
		2-2	720	744	719	743	744	720
		2-3	720	744	719	743	744	720
		2-4	720	744	719	743	744	720
	初沈汚泥ポンプ	1号	156	176	239	362	325	274
		2号	139	132	73	0	0	8
	終沈汚泥掻寄機	2-1	720	744	719	744	744	720
		2-2	720	744	719	744	744	720
		2-3	720	744	719	744	744	720
		2-4	720	744	719	744	744	720
	返送汚泥ポンプ	1号	549	408	366	379	374	425
		2号	171	336	352	365	370	294
		3号	0	0	0	0	0	0
	余剰汚泥ポンプ	1号	99	123	139	162	166	152
		2号	87	88	147	188	161	103
3 系	初沈汚泥掻寄機	3-1	720	744	720	744	744	720
		3-2	720	744	720	744	744	720
	初沈汚泥ポンプ	1号	69	76	60	57	138	192
		2号	61	56	66	72	140	140
	終沈汚泥掻寄機	3-1	720	744	720	744	744	720
		3-2	720	744	720	744	744	720
	返送汚泥ポンプ	1号	385	412	347	335	373	428
		2号	336	332	371	409	371	290
	余剰汚泥ポンプ	1号	41	54	56	55	57	59
		2号	39	39	60	69	56	40
ブロワ	大 型	1号	7	46	54	16	29	70
		2号	715	742	720	726	740	712
		3号	15	42	83	39	46	39
	小 型		251	406	446	321	424	462
重力濃縮槽掻寄機			19	5	0	0	116	718
重力濃縮汚泥ポンプ	1号		0	0	0	0	2	39
	2号		2	0	0	0	10	25
余剰汚泥供給ポンプ	1号		532	537	541	572	585	0
	2号		503	502	529	565	590	575
	5号		0	0	2	4	2	0
常圧浮上濃縮機	1号		556	557	557	586	598	1
	2号		548	540	555	594	610	586
機械濃縮汚泥ポンプ	1号		37	39	32	31	32	22
	2号		32	34	35	40	33	17
消化槽機械攪拌機	1-1		720	744	720	744	744	719
	2-1		719	743	717	742	743	718
	2-2		681	701	654	703	703	681
消化槽加温用温水ヒーター			88	13	22	2	0	1
貯留汚泥ポンプ	1号		98	113	50	66	86	101
	2号		95	95	42	83	68	72
遠心脱水機	1号		56	31	72	222	439	67
	2号		0	0	0	0	0	0
	3号		661	716	343	441	241	639
脱水ケーキ移送ポンプ	1号		54	19	69	228	372	68
	2号		663	717	348	443	311	637
汚泥乾燥設備(定量フィーダ)			662	733	328	639	686	701
汚水ポンプ(大形ポンプ 場)	1号※		267	103	259	144	281	238
	2号		1	7	6	11	0	0
	3号		248	367	230	459	269	271

更新された機器には※印が付いています。

(単位:時間)

10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	前年度	累 計
70	41	95	237	119	383	2,598	1,210	124,622
38	56	111	225	28	389	2,485	1,251	123,356
716	707	707	715	660	85	5,712	6,831	92,565
0	0	0	0	0	0	18	84	120,274
-	-	-	-	-	156	156	7,114	156
0	0	0	0	0	0	975	8,778	135,166
-	-	-	-	-	8	8	511	8
-	-	-	-	-	8	8	534	8
0	0	0	0	0	0	1,865	8,776	292,147
-	-	-	-	-	156	156	8,776	156
0	0	0	0	0	0	3	3,792	199,634
-	-	-	-	-	0	0	2,671	0
-	-	-	-	-	88	88	3,065	88
-	-	-	-	-	62	62	3,003	62
-	-	-	-	-	6	6	629	6
-	-	-	-	-	5	5	668	5
733	720	744	744	672	744	8,747	8,778	169,156
733	720	744	744	672	744	8,747	8,778	162,794
733	720	744	744	672	744	8,747	8,778	149,912
733	720	744	744	672	744	8,747	8,748	120,403
152	128	121	132	121	144	2,330	1,588	38,674
129	142	147	142	128	126	1,166	1,670	30,690
733	720	744	744	672	744	8,748	8,777	180,932
733	720	744	744	672	744	8,748	8,778	179,919
733	720	744	744	672	744	8,748	8,778	157,346
733	720	744	744	672	744	8,748	8,777	150,590
263	312	168	156	322	180	3,902	2,970	65,426
268	180	324	174	167	334	3,335	3,112	64,556
195	228	249	410	182	231	1,495	2,695	51,185
125	112	124	124	115	138	1,579	1,284	28,626
109	123	145	136	117	115	1,519	1,352	28,740
734	720	744	744	672	744	8,750	7,113	61,182
734	720	744	744	672	744	8,750	7,131	38,755
192	161	130	101	92	111	1,379	619	5,699
175	171	161	109	92	97	1,340	660	5,721
734	720	744	744	672	744	8,750	7,084	61,080
734	720	744	744	672	744	8,750	8,776	40,404
391	345	333	358	330	393	4,430	5,584	33,679
335	375	408	382	341	351	4,301	3,193	31,639
51	45	46	44	38	46	592	558	4,900
45	50	56	48	38	40	580	587	5,012
96	17	1	3	7	6	352	284	74,388
687	672	733	711	662	743	8,563	6,864	31,869
68	57	12	26	8	6	441	2,045	72,263
406	233	179	74	117	218	3,537	3,759	164,204
735	718	401	0	3	0	2,715	2,594	117,244
36	31	18	0	0	0	126	138	15,012
32	38	30	0	0	0	138	140	16,643
0	0	357	606	546	616	4,892	5,211	112,477
633	706	653	594	542	603	6,995	4,161	76,855
1	0	0	0	0	0	9	1,073	19,263
0	1	363	619	556	627	5,021	6,479	118,918
641	707	665	616	560	625	7,246	4,481	80,245
20	17	26	18	16	27	317	396	13,343
22	21	32	59	55	58	438	368	13,748
737	720	744	744	672	744	8,752	8,374	148,519
734	720	744	742	672	744	8,738	8,758	171,719
697	681	703	704	636	687	8,231	7,458	54,866
22	56	182	352	205	141	1,084	909	85,411
90	96	89	69	70	110	1,038	1,046	9,220
79	102	116	110	91	105	1,058	1,145	7,767
282	6	7	201	148	420	1,951	3,876	67,719
0	0	0	0	0	0	0	2	52,706
349	717	697	438	403	333	5,978	4,404	63,152
291	6	7	188	319	425	2,046	4,384	62,717
336	714	699	442	232	319	5,861	3,362	92,155
489	720	643	572	550	729	7,452	3,929	148,745
242	138	-	-	3	6	9	2,925	9
1	2	5	2	4	3	42	142	9,549
272	336	488	520	430	445	4,335	2,828	21,238

表-17 電力使用量

(契約種別 高圧季節別時間帯別電力)

年 月		R2 4月	5月	6月	7月	8月	9月
項 目							
消費電力量	(kWh)	721,489	771,303	702,842	803,703	789,069	763,028
消化ガス発電量	(μ)	142,580	144,870	130,820	144,060	118,170	118,510
受電量	(μ)	578,909	626,433	572,022	659,643	670,899	644,518
沈砂池	汚水ポンプ	(μ)	138,710	141,280	139,600	199,840	162,930
ポンプ棟	補機類	(μ)	31,790	35,620	35,800	29,360	20,360
水処理		(μ)	87,080	90,350	78,800	88,130	84,620
機械棟	ブロワ	(μ)	159,210	189,330	201,480	179,840	192,710
	補機類	(μ)	11,129	12,483	16,622	20,233	21,299
汚泥棟	脱水・乾燥設備	(μ)	210,950	218,030	139,980	196,770	204,290
	小型ブロワ	(μ)	17,050	26,670	28,320	20,330	26,410
機械濃縮棟		(μ)	42,810	42,420	42,410	44,970	45,050
管 理 棟		(μ)	22,760	15,120	19,830	24,230	32,190
日 平 均 消 費 電 力 量 (kWh/日)		24,050	24,881	23,428	25,926	25,454	25,434
受電	日 平 均 受 電 量 (kWh/日)	19,297	20,208	19,067	21,279	21,642	21,484
	契約電力 (kW)	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250
	最大電力 (μ)	1,155	1,155	1,192	1,163	1,163	1,154
	負 荷 率 (%)	70	73	67	76	78	78
流 入 水 量 (m^3)		1,799,983	1,827,241	1,776,807	2,481,828	2,036,159	1,960,803
流入水1 m^3 当りの電力量 (kWh/ m^3)		0.401	0.422	0.396	0.324	0.388	0.389
流入水1 m^3 当りの汚水ポンプ電力量 (μ)		0.077	0.077	0.079	0.081	0.080	0.081
流入水1 m^3 当りのブロワ電力量 (μ)		0.098	0.118	0.129	0.081	0.108	0.113

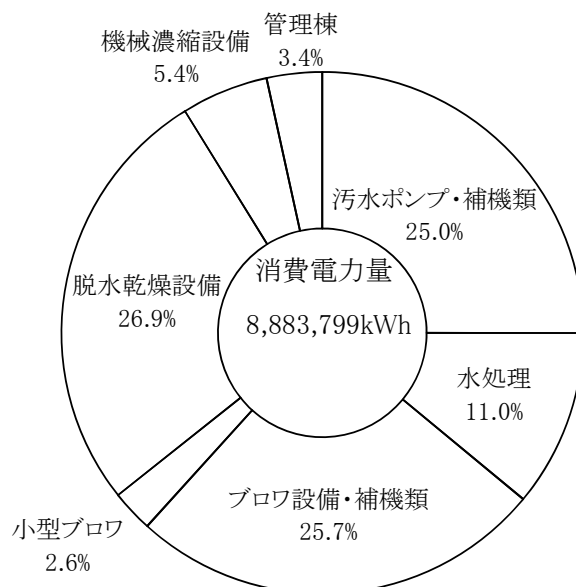
(注1) 消費電力量は消化ガス発電機で発電された電力量を含んだものである。

大形ポンプ場電力量

(契約種別 高圧季節別時間帯別電力S)

年 月		R2 4月	5月	6月	7月	8月	9月
項 目							
契約電力	(kW)	188	188	188	208	208	208
最大電力	(μ)	137	132	145	208	141	138
総 受 電 量	(kWh)	63,713	62,242	58,827	73,777	69,056	62,098
揚 水 量	(m^3)	797,701	809,720	782,874	1,006,037	871,526	832,451

施設別電力量占有率



10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	前年度
707,538	704,392	753,641	760,142	660,215	746,437	8,883,799	7,952,810
119,990	116,210	136,640	143,940	133,090	147,650	1,596,530	1,725,880
587,548	588,182	617,001	607,267	527,125	598,787	7,278,334	6,226,930
155,280	151,800	168,040	205,830	150,930	144,540	1,916,720	1,750,130
16,820	16,600	19,620	26,670	17,670	34,860	304,740	271,070
76,100	74,790	81,364	81,970	72,390	79,570	976,764	1,015,280
192,780	159,870	157,530	143,840	145,420	170,120	2,084,200	1,974,490
14,628	16,202	23,281	18,412	14,415	12,387	199,809	202,990
181,320	220,170	220,530	196,160	177,590	215,020	2,386,570	1,740,780
26,680	15,730	12,420	5,140	8,110	14,880	230,980	245,920
27,860	27,060	38,530	46,480	43,060	47,270	479,080	472,920
16,070	22,170	32,326	35,640	30,630	27,790	304,936	279,230
22,824	23,480	24,311	24,521	23,579	24,079	※ 24,339	※ 21,729
18,953	19,606	19,903	19,589	18,826	19,316	※ 19,941	※ 17,013
1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	—	—
1,150	1,116	1,103	1,143	1,145	1,126	—	—
69	73	75	71	69	71	—	—
1,848,728	1,834,793	2,088,337	2,262,576	1,862,384	1,893,961	23,673,600	21,970,311
0.383	0.384	0.361	0.336	0.354	0.394	※ 0.375	※ 0.362
0.084	0.083	0.080	0.091	0.081	0.076	※ 0.081	※ 0.080
0.119	0.096	0.081	0.066	0.082	0.098	※ 0.098	※ 0.101

※は平均

10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	前年度
208	208	208	208	208	208	—	—
130	124	128	127	178	186	—	—
55,922	54,260	58,932	61,906	56,750	58,161	735,644	710,135
821,667	803,224	883,130	924,903	777,403	812,417	10,123,053	9,601,025

流入水量当たりの電力量

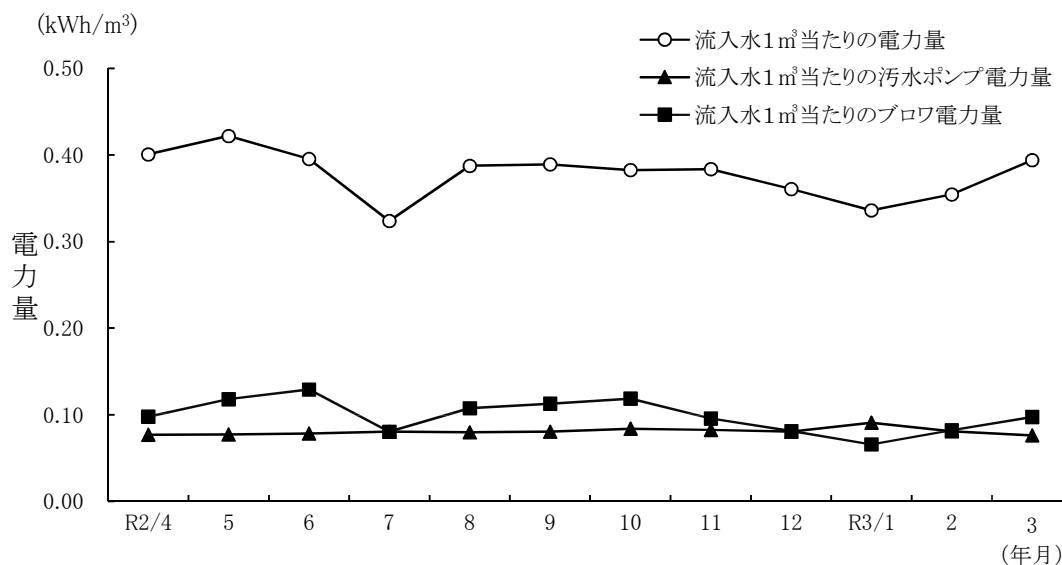


表-18 燃料、上水等使用量

年月			R2 4月	5月	6月	7月	8月	9月
区 分								
白 灯 油	暖房用ボイラー (L)		2,140	63	0	0	0	0
	ストーブ (L)		20	0	0	0	0	0
	汚泥乾燥 (L)		665	0	558	476	467	264
A 重 油	消化槽加温用ヒーター (L)		1	0	1	0	2	0
	機械棟自家発電機 ※ (L)		128	124	136	129	133	3
	大形P場自家発電機 ※ (L)		58	1	55	61	60	67
プロパンガス (m ³)			29	28	33	27	29	29
上 水	新潟浄化センター (m ³)		1,019	1,061	1,023	1,044	1,127	643
	大形ポンプ場 (m ³)		748	1,404	825	916	844	1,396
消 化 ガ ス	発生ガス量 (m ³)		199,970	201,240	194,769	209,790	186,229	163,297
	余剰ガス量 (m ³)		30,747	15,760	65,375	31,154	11,182	5,463
	有効利用 ガス量	汚泥乾燥設備 (m ³)	89,617	106,674	58,082	100,397	109,928	92,049
		消化槽加温 (m ³)	4,211	642	1,011	82	25	118
		発電 (m ³)	75,395	78,164	70,301	78,157	65,094	65,667
再 利 用 水	ストレーナー水 (m ³)		70	525	432	82	196	2,436
	ろ過水 (m ³)		45,729	52,342	36,897	50,503	51,504	46,895
脱 硫 剤 (kg)			0	0	0	0	0	0
ポリ硫酸第二鉄 (kg)			10,440	9,599	10,440	10,788	10,353	8,700

※ 自家発電機更新工事により、R2年10月～R3年3月仮設機運用(燃料軽油、機械棟自家発電機2621L使用)

10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	合 計	前年度
0	1,406	2,401	2,591	2,362	2,344	13,307	12,441
0	40	20	20	92	20	212	158
435	0	183	577	330	293	4,248	5,394
1	0	1	0	6	94	106	90
-	-	-	-	-	-	653	1,293
-	-	-	-	-	-	302	642
34	30	28	28	26	31	352	339
798	734	990	1,361	1,131	1,157	12,088	11,385
1,513	2,046	2,261	2,448	2,264	2,485	19,150	9,760
162,411	175,913	194,374	204,899	199,497	216,133	2,308,522	2,402,660
23,367	285	22,268	53,549	62,170	42,895	364,215	844,939
73,045	107,298	88,242	58,117	40,212	74,127	997,788	589,809
1,134	2,902	12,002	19,592	12,675	8,454	62,848	47,166
64,865	65,428	71,862	73,641	69,086	78,204	855,864	920,746
2,142	7,421	2,101	3,467	3,524	7,375	29,771	18,427
38,500	46,384	47,750	48,573	41,104	53,939	560,120	344,891
3,875	0	0	0	0	0	3,875	12,750
7,714	8,700	10,172	10,788	9,744	10,788	118,226	135,722

(2) 設備の故障状況

表-19 故障発生状況

設備	発生日	設備名	故障状況	原因	処置
沈砂池・ポンプ設備	R2. 4. 6	No. 3汚水ポンプ電動機	起動不能	電動機ブラシ留具の戻し忘れによるスリップリング損傷	業者修繕実施
	R2. 5. 8	No. 1細目自動除塵機	過トルクにより停止	ガイドレール等の腐食摩耗	業者修繕実施
	R2. 5. 19	No. 2細目自動除塵機	細目除塵機がガイドレールより脱落	ガイドレール等の腐食摩耗	次年度修繕予定
	R2. 6. 19	沈砂池し渣破碎機	ゴムパッキン部より漏水	経年劣化	パッキン交換
	R2. 6. 25	幹線水位計	幹線水位信号源異常	アイソレータ故障	アイソレータ交換
	R2. 6. 26	し渣脱水機	プレッサーコーン回転不良	経年劣化	経過観察
	R2. 7. 1	沈砂ホッパー	沈砂ホッパー重量信号源異常	アイソレータ故障	アイソレータ交換
	R2. 7. 7	し渣ホッパー	し渣ホッパー重量信号源異常	アイソレータ故障	アイソレータ交換
	R2. 7. 16	潤滑水ポンプ用圧力水タンク	潤滑水断発生	フローゲージ不良	フローゲージ交換
	R2. 7. 19	No. 3汚水ポンプ	揚水量低下	し渣の詰り	切り替え後、再度運転で回復
	R2. 8. 24	潤滑水ポンプ用圧力水タンク	潤滑水ポンプの配管プラグ破損	経年劣化	プラグの交換
	R2. 8. 25	No. 2沈砂池床排水ポンプ	ケーシング腐食	経年劣化	No. 1, 2主ポンプ更新時に更新予定のため、1台のみ新品取替
	R2. 8. 31	No. 1沈砂池床排水ポンプ	揚水不良	経年劣化	
	R2. 9. 2	し渣沈砂洗浄機	洗浄槽攪拌機の軸部よりグリス漏れ	シールの破損	更新予定のため経過観察
	R2. 10. 4	沈砂スキップホイスト	スプロケット摩耗	経年劣化	更新予定のため経過観察
	R2. 10. 19	処理水流入弁	フロートSW不良	フロートSW故障	フロートSW交換
	R3. 2. 9	潤滑水ポンプ用圧力水タンク	No. 1潤滑水ポンプ吐出配管ピンホール	経年劣化	業者修繕実施
水処理設備	R3. 3. 5	No. 3汚水ポンプ	電動機ブラシ配線溶断	電動機集電部損傷	緊急修繕
	R2. 4. 13	No.2-1最初沈殿池給油装置分配弁	グリス漏れ	経年劣化	分配弁の交換
	R2. 5. 12	No. 2ろ過機	攪拌機軸受メカシールより漏水	経年劣化	経過観察
	R2. 5. 18	No. 1次亜塩素酸注入ポンプ	戻り配管より液漏れ	経年劣化	業者修繕実施
	R2. 6. 1	No. 2-3終沈汚泥掻寄機	フライトシュー摩耗	経年劣化	次年度交換予定
	R2. 6. 15	No. 2-2初沈汚泥ポンプ	メカニカルシール部より汚泥漏れ	経年劣化	業者修繕実施
	R2. 7. 12	No. 2-1返送汚泥ポンプ	インバータ、コンバータ故障	変流器故障	業者修繕実施
	R2. 7. 19	No. 2返送汚泥濃度計	No. 2返送汚泥濃度計信号源異常	経年劣化	業者修繕実施
	R2. 7. 21	1系終沈 No. 1空気圧縮機	過負荷	経年劣化	圧縮機新品取替
	R2. 7. 21	No. 2-5機械曝気装置	電動機側ベアリングより異音発生	経年劣化	経過観察

設備	発生日	設 備 名	故 障 状 況	原 因	処 置
水 処 理 設 備	R2. 7. 25	3系D O計	指示不良	消耗品の経年劣化	隔膜交換
	R2. 7. 29	No. 2ろ過機	逆洗頻発	攪拌機装置故障	次年度修繕
	R2. 8. 8	小型ブロワ	2 E リレー動作	不明	絶縁測定、手回し良好、要監視
	R2. 8. 10	No. 1-1初沈床排水ポンプ	配管より水漏れ	経年劣化	県発注工事にて更新
	R2. 8. 23	1系初沈補助継電器盤	補助継電器盤異常発生	接点間のほこり	清掃
	R2. 8. 28	1系水処理受変電照明変圧器	照明変圧器地絡発生	結露による絶縁低下	送風による結露除去
	R2. 10. 7	No. 2-4機械曝気装置	地絡発生	不明	No. 1-5機械曝気装置を移設
	R2. 10. 13	No. 3-1機械曝気装置	過負荷発生、絶縁抵抗0	ベアリングの破損等	次年度修繕完了予定
	R2. 10. 15	No. 2-1反応タンクORP計	2-1エアレーションタンクORP計信号源異常	Mレスタ故障	Mレスタ交換
	R2. 11. 2	1系初沈床排水ポンプ配管	配管の腐食	経年劣化	今年度更新時に更新(仮補修済み)
	R2. 11. 19	No. 1スキップホイストピット排水ポンプ	地絡発生。絶縁不良	経年劣化	水中ポンプの交換
	R2. 12. 3	No. 1-3終沈管廊天井	漏水	クラック等	業者修繕実施
	R2. 12. 4	ろ過送水配管	ピンホール	経年劣化	ストラブ・カップリングで補修
	R2. 12. 29	3系反応タンクMLSS計	3系反応タンクMLSS系表示異常	ジョイントボックス水混入	ジョイントボックス交換
	R3. 1. 4	No2返送汚泥濃度計	No2返送汚泥濃度計信号源異常	不明	要監視
	R3. 1. 12	滅菌棟プラント上水配管	配管より漏水	経年劣化	部品交換
	R3. 3. 11	No. 2-2初沈給油装置分配弁	グリース漏れ	経年劣化	次年度分配弁の交換予定
汚 泥 処 理 設 備	R2. 4. 3	No. 2乾燥汚泥ホッパ	排出弁2-1異常閉	L S W初期設定不良	施工業者にて調整実施
	R2. 4. 7	機械濃縮No. 1空気圧縮機	クランク部吐出配管よりエア漏れ	経年劣化	業者修繕実施
	R2. 4. 8	No. 2消化汚泥弁	汚泥漏れ	経年劣化	業者修繕実施
	R2. 4. 10	No. 2起泡用水ポンプ	バイパスラインより漏水	経年劣化	配管の交換
	R2. 4. 10	No. 2機械濃縮床排水ポンプ	腐食劣化	経年劣化	水中ポンプ交換
	R2. 4. 14	乾燥ファン	電流値が高くなり重故障で停止	1次、2次サイクロン閉塞	サイクロン清掃実施
	R2. 4. 20	No. 1浮上装置	＃2のスクレーパー回転不良	歯車の摩耗	緊急修繕実施
	R2. 5. 13	ポリ鉄タンク	ドレン部より少量の液漏れ	経年劣化	キャップ交換
	R2. 5. 29	No. 1脱臭ファン(機械濃縮)	脱臭ファンの羽側軸部より臭気漏れ	経年劣化	業者修繕実施
	R2. 5. 30	乾燥循環ホッパ	ラッキング部焼き付き	乾燥汚泥が内部で燃焼	設備停止 窒素ブラスター設置
	R2. 6. 3	No. 1浮上装置	プレート用ギヤボックス内オイル抜け	経年劣化	応急処置としてオイル補充後、業者修繕実施

設備	発生日	設 備 名	故 障 状 況	原 因	処 置
汚 泥 処 理 設 備	R2. 6. 18	し渣スクリーン ユニット	オーバーフロー管付近の 腐食による穴あき	経年劣化	業者修繕実施
	R2. 6. 19	乾燥設備天井ク レーン	ストッパー故障	経年劣化	業者修繕実施
	R2. 7. 2 (他5回)	乾燥サイクロン	サイクロン差圧1次 と2次差圧逆転	乾燥汚泥閉塞	業者修繕実施
	R2. 7. 2	No. 1乾燥汚泥ホッ パ	No.1-1乾燥汚泥ホッ パー排出弁閉異常	乾燥汚泥の詰まり	排出弁の清掃
	R2. 7. 8	No. 2余剰汚泥 供給ポンプ	モーター側プーリー 摩耗	経年劣化	プーリー交換
	R2. 7. 13	No. 1乾燥汚泥ホッ パ	乾燥汚泥搬出後、閉 異常発生	乾燥汚泥の詰まり	排出弁の清掃
	R2. 7. 13	機械濃縮 No. 1空気圧縮機	オートドレンエア漏 れ	経年劣化	オートドレンの交換
	R2. 7. 18	No. 2-1消化槽 テレスコ	テレスコ閉塞	し渣等の詰まり	逆洗浄実施
	R2. 7. 23	機械濃縮 No. 1空気圧縮機	過負荷発生	エアー漏れ	業者修繕実施
	R2. 7. 24	No. 2-1消化槽 テレスコ配管	引抜き不良	配管閉塞	逆洗浄実施
	R2. 7. 25	No. 1操作用 空気圧縮機	エアドライヤート リップ発生	不明	要監視
	R2. 8. 5	No. 1凝集剤溶解 槽攪拌機	攪拌機運転時発停	マグネットスイッチ不 良	C/C盤マグネット SW交換
	R2. 8. 6	No. 2-1熱交換器	汚泥差圧高	し渣の堆積	し渣除去、清掃実施
	R2. 8. 6	No. 2脱水ケーキ 搬出機	ライニング摩耗	経年劣化	ライナー交換実施
	R2. 8. 15	乾燥汚泥 振分フィーダ	トルクリミッタ重故 障	不明	単独運転で正常にな る
	R2. 8. 16	乾燥サイクロン	サイクロンR/V ショックリレー発生	過負荷	内部確認後、再起動
	R2. 8. 24	燃焼空気圧力計	燃焼空気圧力L 2回発生	空気流量バランスが崩 れた為	空気流量調整実施
	R2. 9. 1	No. 2脱水ケーキ 移送ポンプ	油圧配管オイル漏れ	振動等	漏れ箇所の溶接補修 実施
	R2. 9. 7	No. 1脱気槽	ピンホール発生	経年劣化	業者修繕実施
	R2. 9. 10	No. 2-2消化汚泥配 管	No. 2-2消化汚泥流量 が0表示	配管内のし渣詰まり	配管内のし渣除去
	R2. 9. 12	No. 2脱気槽	越流管とドレン管の 繋ぎ目が腐食	経年劣化	業者による修繕
	R2. 9. 17	機械濃縮棟 上水槽	水位高発生	ボールタップ故障	ボールタップ等の交 換
	R2. 9. 24	起泡助剤引抜き用 電磁弁	異音発生	経年劣化	電磁弁交換
	R2. 9. 30	No. 1余剰汚泥 貯留槽攪拌機	プロペラ摩耗	腐食性が高いため	攪拌機の新品がある ため、交換予定
	R2. 10. 12	乾燥循環ホッパー	上部温度上昇により循環 ホッパー焼き付き	乾燥汚泥が内部で燃焼	窒素ブラスター実施
	R2. 10. 15	機械濃縮棟 濃縮機室 給気ファン(SF-2)	軸受等の破損	経年劣化	業者修繕実施
	R2. 10. 16	1系温水循環ライン 配管	漏水	経年劣化	伸縮継ぎ手の交換
	R2. 10. 19	重力濃縮濃度計	指示不良	経年劣化	次年度修繕

設備	発生日	設 備 名	故 障 状 況	原 因	処 置
汚 泥 処 理 設 備	R2. 10. 20	ポリ鉄注入ポンプ	注入量の減少	バルブの詰まり	バルブの交換
	R2. 10. 20	No. 2処理水揚水ポンプ	過負荷発生	インペラナット座金の破損	業者修繕実施
	R2. 11. 6	2系起泡用水配管	漏水	ニップルの経年劣化	ニップルの交換
	R2. 11. 9	No. 2上水ポンプ	No. 2上水ポンプが停止し、 No. 1に運転が切替わった	不明	経過観察
	R2. 11. 14	No. 1空気圧縮機 (汚泥棟)	発停を繰り返す	レシーバータンク内の 錆	アンローダ弁、Oリング交換、 レシーバータンク交換
	R2. 11. 14	No. 2空気圧縮機 (汚泥棟)	安全弁よりエア漏れ	安全弁の故障	安全弁の交換
	R2. 11. 27	汚泥棟電気室給気用 フィルター巻き取り機	故障	経年劣化	経過観察
	R2. 11. 30	乾燥棟ルーフファン	ルーフ部取付架台腐食	経年劣化	経過観察
	R2. 12. 4	脱水ケーキホッパー室 No. 2ルーフファン	故障	経年劣化	次年度修繕
	R2. 12. 13	濃縮槽汚泥掻寄機	過トルク	汚泥濃度上昇	濃縮槽内の液位を下げ 確認-異常なし
	R2. 12. 18	濃縮槽汚泥掻寄機	過トルク	汚泥濃度上昇	空にして調査
	R3. 1. 7	機械濃縮設備 No. 1機 械濃縮汚泥ポンプ	No. 1機械濃縮ポンプ 運転不応動	電磁接触器接点不良	電磁接触器交換
	R3. 1. 8	1号貯留汚泥ポンプ	先発機不応動	停電の影響	O P S 復帰
	R3. 1. 14	2系余剰汚泥配管フレキシブル継手	汚泥漏れ	経年劣化	次年度交換予定
	R3. 1. 27	脱離ピット消泡剤 注入ポンプ攪拌機	異音発生	経年劣化	ベアリングの交換
	R3. 2. 1	No. 1脱気槽	汚泥漏れ	腐食によるピンホール	業者修繕実施
	R3. 2. 4	No. 1起泡用水ポンプ	ケーシングに割れ	経年劣化	次年度修繕
	R3. 2. 5	No. 2浮上装置	No. 2テンションローラーの 回転不良	経年劣化	要監視
	R3. 2. 5	No. 1濃縮汚泥貯留 タンク攪拌機	電動機のファン側ベアリングより 異音発生	経年劣化	業者修繕実施
	R3. 2. 7	乾燥加温塔	加温塔洗浄水量Lによる 重故障	ストレーナの詰まり	ストレーナの清掃
	R3. 2. 7	No. 1機械濃縮ポンプ	先発機不応動	不明	経過観察
	R3. 2. 18	No. 2脱水薬品サービス タンク液位計電磁弁	異音発生	経年劣化	電磁弁交換
	R3. 2. 20	乾燥空気加熱器	全体差圧HH発生	差圧計配管の詰まり	差圧計配管の分解
	R3. 2. 21	No. 2脱水ケーキ移送ポンプ	油圧配管よりオイル漏れ	振動等	溶接補修
	R3. 2. 22	No. 1しき除去装置	一括故障	しき絡み	しき除去
	R3. 3. 13	No. 1濃縮汚泥貯留 タンク攪拌機	過負荷	電動機故障	業者修繕実施
	R3. 3. 14	No. 2浮上装置	過トルク	不明	寸逆・正転動作を繰り返 し、復帰
	R3. 3. 16	No. 3脱水機	汚泥供給配管の溶接部より 汚泥漏れ	振動による	業者による溶接補修

設備	発生日	設備名	故障状況	原因	処置
汚泥処理設備	R3. 3. 29	ガス貯留ホルダー	レベル計故障	経年劣化	業者修繕予定
	R3. 3. 29	No. 1空気圧縮機(汚泥乾燥棟)	エアフィルター脱落	エアフィルターのネジ部変形	変形箇所修正
建築付帯	R2. 5. 1	汚泥棟脱臭機室搬入扉	開放不可	経年劣化	業者修繕実施
	R2. 5. 1	機械濃縮棟 2 F 搬入扉	開放不可	経年劣化	業者修繕実施
	R2. 5. 13	滅菌棟電気室搬入扉	開放不可	経年劣化	更新時期が近い ため、経過観察
	R2. 5. 20	雨量計	雨量値減少	下部網つまり	つまり除去
	R2. 5. 24	汚泥棟地下火災感知器	火災警報発報（誤報）	火災検感器不良	火災検知器交換
	R2. 6. 15	管理棟 雑用水槽	配管内水圧低下	配管内の閉塞	配管内清掃
	R2. 6. 17	場内放送設備	バッテリー給電に切り替わらない	制御系統ヒューズ切れ	制御系ヒューズ交換
	R2. 8. 31	機械濃縮棟火災警報器	1階機械濃縮室熱感知器作動	業者修繕にて爆発発生	消防へ連絡
	R2. 9. 11	滅菌棟シャッター	停止操作不良	ブレーキの故障	更新時期が近い ため、経過観察
	R2. 12. 21	汚泥棟南側搬入室シャッター	閉動作不可、手動開用チェーン破損	経年劣化	業者修繕実施
	R3.1.25	機械棟ブロフ用外気取り入れ口防鳥網	破損	経年劣化	業者による取り替え
	R3. 1. 28	汚泥棟 3 番水銀灯	点灯不良	安定器不良	安定器交換
	R3. 2. 13	機械濃縮棟西側出入口ガラス	ガラス破損	野獣激突	業者修繕実施
電気設備	R2. 4. 6	消化ガス発電機設備	出力信号異常	2 気筒目のイグニッションコイル不良	イグニッションコイル交換
	R2. 4. 24	機械濃縮棟火災受信器	火災受信器故障	経年劣化	緊急修繕
	R2. 7. 1	No. 3消化ガス発電機	温水流量低下	エア噛み	エア抜き実施
	R2. 8. 11	1系終沈 1 系補助継電器盤	1系補助継電器盤異常	ほこり、湿気による	ヒューズ端子台清掃
	R2. 9. 8	No. 1消化ガス発電機	No. 1消化ガス発電機内高温	直射日光	扉開放し冷却
	R2. 9. 11	No. 3消化ガス発電機	スロットル出力信号源異常、逆電力発生	スロットルアクチュエーター入力コネクタ腐食 O 2 センサー不良	腐食配線補修、O 2 センサー交換
	R2. 10. 2	水処理共通 UPS 電源装置	バッテリー交換表示	バッテリー交換時期	バッテリー交換
	R2. 11. 2	No. 4消化ガス発電機	スロットル出力信号源異常	不明	再起動し要監視
	R2. 11. 4	中央監視装置 OPS 3 ステーション	ノード異常、1系断線発生	不明	要監視
	R2. 11. 23	No. 4消化ガス発電機	スロットル出力信号源異常	イグニッションコイル不良	イグニッションコイル交換
	R2. 12. 7	汚泥棟監視装置	汚泥棟にて監視不能	中央のハブ固着	ハブ電源切り、入りにて復帰
	R2. 12. 8	機械濃縮設備	オプションエラー発生	不明	同時刻復帰、要監視
	R3. 1. 7	新潟浄化センター	停電	暴風雪による	自家発で対応。復旧

設備	発生日	設 備 名	故 障 状 況	原 因	処 置
電 気 設 備	R3. 2. 5	No. 2ガスブースター	異音発生	ベアリング不良	業者修繕実施
	R3. 2. 13	No. 1, 2, 3, 4消化ガス発電機	不足周波数発生	停電の影響	再起動
	R3. 2. 18	第1水处理受変電照明変圧器分岐MCCB	MCCB断	結露による照明回路絶縁不良（1系終沈階段室）	送風機により結露除去後要監視
ポ ン プ 場	R2. 5. 5	沈砂池床排水ポンプ	吐出配管より漏水、他腐食	経年劣化	水中ポンプ交換
	R2. 5. 15	No. 1沈砂搬出機洗浄水電磁弁	閉止不良	経年劣化	電磁弁の交換
	R2. 5. 26	大形ポンプ場自家発電機	自家発電機断水発生	流量継電器動作不良	分解清掃
	R2. 7. 14	低圧幹線盤ブレーカー故障	ブレーカートリップ後復帰不可	ブレーカー不良	ブレーカー交換
	R2. 7. 28	No. 1汚水ポンプ	起動時”不応動”発生	潤滑水ポンプ圧力低下	圧力計の設定値を下げ調整実施
	R2. 8. 17	沈砂池火災感知器	火災警報発報（誤報）	火災感知器不良	感知器の交換
	R2. 8. 23	シール水ポンプ	No. 3汚水ポンプ封水断	潤滑水加圧ポンプの吐出圧低下	経過観察
	R2. 11. 10	大形ポンプ場受変電照明分岐盤フィードMCCB	受変電照明分岐盤MCCB断	工事業者によるもの	絶縁測定し復帰
	R2. 11. 17	No. 2沈砂掻揚機	ケーシングシュート部鉄板が腐食により剥離	経年劣化	シュート部の修繕
	R2. 12. 20	No. 2沈砂掻揚機	自動運転不能	沈砂ホイスのコントロールリレー固着	経過観察
	R3. 1. 14	No. 2沈砂掻揚機	動作不良	タイマーリレー不良	タイマーリレー交換
	R3. 3. 16	加圧給水ユニット	作動せず	圧力スイッチ故障	圧力スイッチの交換
	R3. 3. 30	監視計装盤タッチパネル	タッチパネル不良	画面センサーずれ	位置補正後、復帰

表－20(1) 設備の修繕・改良状況 《 機 械 》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
No.1-2-2消化汚泥引抜弁修繕	R2. 4	(株)オオスギテック	ダイヤフラムが損傷したため、交換
大形ポンプ場シール水配管修繕	R2. 5	(株)松田工業所	シール水配管より漏水のため、配管交換
機械濃縮棟No.1空気圧縮機空気漏れ修繕	R2. 5	(株)日立産機システム	エア漏れのためエア吐出配管交換
大形ポンプ場 シール水配管元弁取替修繕	R2. 6	(株)松田工業所	シール水配管の元弁等を交換
No.1次亜塩注入ポンプ戻り配管修繕	R2. 6	(株)松田工業所	戻り配管の漏れ箇所を補修
乾燥棟チェーンブロック修繕	R2. 7	(株)新日本サービス	ハンガー、フックの交換
薬品溶解配管用フローマチックバルブ交換修繕	R2. 7	(株)松田工業所	フローマチックバルブと配管の交換
機械濃縮棟No.1脱臭ファン修繕	R2. 8	(株)環境マシナリーサービス	グランド、ベアリング、Vプーリー等の交換
No.2ろ過機送水配管修繕	R2. 8	(株)高見工業所	バイパス配管の設置
ポンプ井仕切板移設工事	R2. 8	(株)近藤組	大形ポンプ場ポンプ井仕切板を更新工事のため、センターに移設
No.2脱水ケーキ移送ポンプ油圧配管修繕	R2. 9	(株)松田工業所	油圧配管よりオイル漏れのため、補修
し渣除去装置側板修繕	R2. 9	(株)松田工業所	し渣スクリーン設備の側板に穴が開いていたため、当て板補修
No.1脱気槽腐食箇所溶接修繕	R2. 9	(株)高見工業所	脱気槽中央底板に穴が開いたため、当て板溶接補修
No.2脱気槽濃縮汚泥配管修繕	R2. 9	(株)松田工業所	脱気槽の濃縮汚泥配管とドレン配管の接合部が腐食したため、板当て補修
管理棟水質試験室排風機 電動機修繕	R2. 9	小出電機(株)	電動機のベアリング交換
No.2-2初沈汚泥ポンプ修繕	R2. 10	水処理機器サービス(株)	メカシール部より汚泥漏れしたため、メカシール、軸スリーブ、ベアリング等の交換
1系消化槽配管仮復旧修繕	R2. 10	(株)松田工業所	漏水箇所の配管を仮補修
汚泥棟No.2処理水揚水ポンプ修繕	R2. 11	轟産業(株)	インペラ、シャフト等の部品交換
機械濃縮棟電気室給気ファン修繕	R2. 11	(株)環境マシナリーサービス	電気室用給気ファンのシャフト等の交換
大形ポンプ場 沈砂掻揚機修繕	R2. 11	(株)松田工業所	沈砂掻揚レール等の交換
No.1浮上濃縮機修繕	R2. 12	新菱工業(株)	スプロケット縦軸傘歯車、クロス軸傘歯車等の部品交換
汚泥乾燥棟地下タンク設備ピット内通気管及び送油管修繕	R2. 12	(株)バンオイルサービス	通気管及び送油管の交換
No.1脱気槽ドレン部溶接修繕	R3. 2	(株)松田工業所	No.1脱気槽ドレン部が腐食により穴が開いたため、当て板補修
沈砂池ポンプ棟No.1潤滑水ポンプ吐出配管修繕	R3. 2	(株)松田工業所	No.1潤滑水ポンプの吐出配管から腐食により漏水のため、配管交換
No.2脱水ケーキ移送ポンプ油圧配管修繕	R3. 2	(株)松田工業所	油圧配管の漏油箇所を溶接補修
1系消化槽配管修繕	R3. 3	(有)増嶋工業	仮復旧していた1系消化槽配管部を伸縮継手と配管に交換
乾燥設備定量フィーダポンプ用ローター修繕	R3. 3	(株)環境マシナリーサービス	ローターの根元にザグリ加工
機械濃縮棟給気ファン入替工事	R3. 3	研冷工業(株)	給気ファンの入れ替え
No.3-1機械曝気装置修繕	R3. 3	水ing(株)エンジニアリング	メカシール、ステータ、ベアリング等の交換。ローターシャフトの追加交換のため、次年度継続
No.1濃縮汚泥貯留槽攪拌機電動機修繕	R3. 3	(株)環境マシナリーサービス	攪拌機の電動機ベアリング等を交換

表－20(1) 設備の修繕・改良状況《 機 械 》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
乾燥汚泥ホッパー搬出口用金網取付修繕	R3. 3	(株)オオスギテック	乾燥汚泥ホッパーに金網を取付け
1系水処理初沈・終沈空気圧縮機架台改修	R3. 3	(株)松田工業所	1系水処理初沈・終沈の空気圧縮機各1台を新品にするにあたり、架台が合わないため、架台の改修を行う。
No.1濃縮汚泥貯留槽脱臭ダクト補修	R3. 3	北日本防食(株)	No.1濃縮汚泥貯留槽脱臭ダクトの躯体部が腐食していたため、FRPの板で補修を行う。

表－20(2) 設備の修繕・改良状況《 電 気 》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
No.1消化ガス発電機 2番イグニッションコイル交換	R2. 4	(株)大原鉄工所	イグニッションコイルの交換
機械濃縮棟 受信機基板取替作業	R2. 5	星防災設備(株)	火報受信器の基盤取替
管理棟非常放送設備修繕	R2. 6	(株)近藤電気商会	不良ヒューズ取替
消防用設備不具合修繕(その1)	R2. 8	星防災設備(株)	不具合箇所を修繕
No. 3消火ガス発電機O2センサー等取替修繕	R2. 9	(株)大原鉄工所	O2センサー取替
1号脱水機インバータ盤 冷却用換気扇取付修繕	R2. 10	(株)近藤電気商会	冷却用換気扇取付
No.2-3返送汚泥ポンプ、コンバータCT取替工事	R2. 12	(株)明電エンジニアリング	コンバータCT取替
水処理第2電気室ミニUPS修繕	R3. 2	(株)明電エンジニアリング	ミニUPS取替
消防用設備不具合煙感知器修繕	R3. 2	星防災設備(株)	煙感知器取替
LANケーブル配線工事	R3. 2	久住電気(株)	LANケーブル配線(90m)
消化ガス発電設備 No.2ガス昇圧ブロワ軸受けユニット取替修繕	R3. 3	(株)大原鉄工所	軸受けユニット取替
新潟浄化センター消防用設備誘導灯修繕	R3. 3	星防災設備(株)	誘導灯取替

表－20(3) 設備の修繕・改良状況《 土 木 》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
No.8MH蓋枠交換工事	R3. 1	(株)レックス	No.8マンホールの蓋枠交換と高さ調整、路面の段差補修を行う。
No.1－3反応タンク漏水修繕工事	R3. 3	(株)近藤組	No.1－3反応タンク用消泡水配管が設置されている躯体箇所より漏水があるため、止水処理を行った。

表－20(4) 設備の修繕・改良状況《 庁 舎 等 》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
1階事務所系統 日立パッケージエアコン形空調機室内機修理	R2. 6	昱工業(株)	水ing事務所室内機の内部清掃、調整等
汚泥乾燥棟シャッター修繕	R2. 6	(合)菊中サッシ	巻き込みを修正した
1階事務所系統 日立パッケージエアコン形空調機室内機修理	R2. 7	昱工業(株)	水ing事務所の室内機ドレンポンプ等交換
1階女子更衣室空調機新設工事	R2. 8	新潟空調(株)	1階女子更衣室にエアコンの設置
業者通用門扉修繕	R2. 10	(合)菊中サッシ	裏口の業者通用門扉のガイドローラー取替
機械濃縮棟2F搬入扉修繕	R2. 11	(合)菊中サッシ	機械濃縮棟2階の搬入扉を取替
大形ポンプ場 流入ゲート室搬入扉修繕	R2. 12	(合)菊中サッシ	流入ゲート室の搬入扉を取替
汚泥棟窓硝子他修繕	R3. 2	(合)菊中サッシ	汚泥棟の窓ガラス二か所張り替え

表-20(4) 設備の修繕・改良状況《庁舎等》

件名	竣工月	業者	修繕内容等
汚泥棟シャッター修繕	R3. 2	(合) 菊中サッシ	汚泥棟搬入シャッターの電動機取替等
脱水ケーキホッパー室扉修繕	R3. 3	(合) 菊中サッシ	脱水ケーキホッパー室の入り口扉を交換
脱水ケーキホッパー室シャッター修繕	R3. 3	(合) 菊中サッシ	脱水ケーキホッパー室のシャッター2つの電動機等を交換
機械棟網戸修繕	R3. 3	(合) 菊中サッシ	機械棟の網戸を一部張り替え
機械濃縮棟玄関扉硝子修繕	R3. 3	(合) 菊中サッシ	機械濃縮棟玄関のガラス張り替え

表-20(5) 設備の修繕・改良状況《特定修繕》

件名	竣工月	業者	修繕内容等
センター、大形ポンプ場柱上開閉器取替修繕(PAS交換)	R2. 10	(株)近藤電気商会	PAS取替修繕
No.1,2脱水ケーキ移送ポンプ分解整備	R2. 11	メタウォーター(株)さいたま	部品交換等の分解整備
No.1,2脱水ケーキ移送ポンプシーケンサー交換修繕	R3. 1	メタウォーター(株)さいたま	シーケンサー取替修繕
No.3脱水機分解整備	R3. 2	巴工業(株)	ギヤボックス等の分解整備
No.1細目除塵機修繕	R3. 3	(株)大原鉄工所	ガイドレール、スプロケットホイール等の交換修繕

表-20(6) 設備の修繕・改良状況《公共・県単》

件名	竣工月	業者	内容等
〈公共〉			
新潟幹線管路改築工事	R2. 7	(株)小川組	No.70～72管更生
管路施設耐震化工事	R2. 7	(株)大野建設	マグマロック工法(Φ2000)
管路施設耐震化工事(その2)	R2. 8	(株)土田組	マグマロック工法(Φ2000)
汚泥棟等 直流電源装置 更新工事	R2. 11	(株)興電社	汚泥棟直流電源装置・機械濃縮棟直流電源装置更新
人孔接続部耐震化工事	R3. 2	(株)土田組	マグマロック工法(Φ900)
新潟処理場 自家発電設備基礎工事	R3. 2	栗原建設(株)	自家発電設備基礎工事
水処理施設(1系3池)更新 機械設備工事	R3. 3	(株)大原鉄工所	1系3池水処理設備の更新
大形ポンプ場 No.1主ポンプ 更新 機械設備工事	R3. 3	敦井産業(株)	No.1主ポンプの更新
自家発電設備 整備工事	R3. 3	(株)明電舎	非常用自家発電設備・地下タンク更新、1号引込盤・発電機連絡盤・LCD監視制御装置・機械棟コントローラ機能増設
水処理施設(1系3池)更新 電気設備工事	R3. 3	(株)明電舎	1系初沈エアタンク終沈設備コントロールセンタ・補助継電器盤・No.1-1/3返送汚泥ポンプ盤・現場操作盤・計装機器更新、水処理設備計装変換器盤機能増設
第1水処理電気室 受変電設備 更新工事	R3. 3	(株)明電舎	受変電設備更新、エアコン新設、機械棟コントローラ・水処理コントローラ・LCD監視制御装置機能増設
大形ポンプ場 自家発電設備 整備工事	R3. 3	三菱電機(株)	非常用自家発電設備・地下タンク更新
大形ポンプ場 No.1主ポンプ 更新 電気設備工事	R3. 3	三菱電機(株)	遠方監視制御装置・沈砂地監視操作盤・1号汚水ポンプ現場操作盤更新、プロセスリレー盤・中継端子盤・LCD監視制御装置・管理棟遠制コントローラ機能増設

(3) 設備の点検状況

表-21 委託点検

名 称	実施年月日	備 考
ボイラー保守点検	R2.7.31	管理棟 暖房ボイラー
ボイラー排ガス検査	R2.9.17 R3.3.3 R2.12.18	消化槽加温用ヒーター (消化ガス) (A重油) 管理棟暖房用ボイラー (灯 油)
危険物貯蔵施設保守点検	R2.11.17 R2.11.17 R2.11.17	地下タンク貯蔵所の定期点検(漏洩検査) 管理棟(灯油)5kL 1基 機械棟<加温用>(A重油)10kL 1基 汚泥乾燥棟(灯油)10kL 1基
消防設備保守点検	R2.6.1～4 R2.12.7～10,R3.2.12	機器点検(新潟浄化センター、大形ポンプ場) 総合点検(新潟浄化センター、大形ポンプ場)
高圧受変電設備保守点検	R2.10.16 R2.9.19 R2.12.23 R2.10.12	外観点検、絶縁・接地抵抗測定、保護継電器試験、絶縁診断 汚泥棟、機械濃縮棟電気室 機械棟、管理棟 大形ポンプ場 第2水処理、沈砂池P棟電気室
消化ガス発電設備保守点検	R3.1.5 R3.1.6 R2.6.2 R2.6.3	No. 1号機 No. 2号機 No. 3号機 No. 4号機
	R2.6.8～11 R2.6.15～18 R2.11.30～12.3 R2.12.7～10	No. 1号機 No. 2号機 No. 3号機 No. 4号機
汚泥乾燥設備保守点検	R2.6.5～16 R2.10.9～23 R3.2.13～23	清掃・保守点検
ばい煙法定検査	R2.9.17 R3.3.3	乾燥汚泥設備熱風発生炉 (消化ガス) (灯 油)
活性炭交換	R3.2.19 R2.4.27 R2.7.29 R2.10.8 R3.3.30	汚泥棟 3種ガス対応型(塩基性ガス用) 機械濃縮棟 3種ガス対応型(酸性ガス用) 機械濃縮棟 3種ガス対応型(酸性ガス用) 機械濃縮棟 3種ガス対応型(酸性ガス用) 機械濃縮棟 3種ガス対応型(酸性ガス用)

表-22 自主点検

施設	名称	内容
新	沈砂池設備点検	細目スクリーン目詰まり除去、オイル交換およびグリースアップ 床面洗浄用タンク内外部点検、床面洗浄水ポンプ／沈砂洗浄水ポンプ引揚げ点検及び絶縁測定
	汚水ポンプ設備点検	振動・騒音・軸受温度・回転数測定、軸受部グリースアップ、ブラシ交換、潤滑水配管・ドレン配管清掃、空気弁開放点検、フローリレー開放点検、定流量弁開放点検、グランドバッキン交換
	最初沈殿池設備点検	汚泥掻寄機・汚泥引抜ポンプ・スカム採集機のオイル交換及びグリースアップ
潟	反応タンク設備点検	水中攪拌機オイル交換、消泡ノズル清掃
	最終沈殿池設備点検	汚泥掻寄機・返送／余剰汚泥ポンプ・スカム採集機のオイル交換及びグリースアップ、越流せき清掃
	送風機設備点検	振動・騒音・軸受温度・回転数測定、吐出圧／吸入圧測定、吸込風量・給油圧力測定、逆止弁オイル補給、電動機軸変位測定、防音フィルタ清掃
浄	塩素混和池設備点検	次亜塩注入ポンプ吐出量／吐出圧測定、タンク本体及び配管の液漏洩試験
	用水設備点検	各ポンプオイル交換・塗装補修／逆止弁開放点検 砂ろ過機・高架水槽内部点検、大気開放弁開放・清掃
	汚泥処理設備点検	余剰ガス燃焼装置振動・回転数・軸受温度測定、各ポンプオイル交換、振動測定、汚泥攪拌ブロワの振動・軸受温度測定／フローリレー解放点検
化	汚泥乾燥設備点検	各機器、異音・振動・異臭・動作状態確認、電流値・圧力・軸受温度確認、Vベルト・プーリー摩耗状況、オイル交換、グリースアップ、ガス測定値確認、ミストセパレーター等清掃
	床排水ポンプ点検	異常時引き揚げ点検、オイル交換、簡易塗装、ピット部清掃
	ゲート設備点検	稼動状況及びグリースアップ、簡易塗装
セ	ボイラー法定自主点検	管理棟暖房ボイラー
	第2種圧力容器法定自主点検	空気圧縮機空気タンク、始動用空気槽、レシーバータンク
	建築付帯設備点検	送/排風機のVベルト・プーリーの摩耗状況、内部点検、軸受部グリースアップ フィルター清掃、消耗品交換、高置水槽点検
ン	クレーン設備点検	クレーン及びチェーンブロックの稼動状況、グリースアップ
	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
	計装設備点検	各流量計・濃度計・水位計・圧力計の出力確認、DO計隔膜・内部液交換 MLSS計校正、濃度計校正
タ	直流電源装置点検	浮動、均等充電電圧測定、比重・液温測定(管理棟、沈砂池ポンプ棟、機械棟、汚泥棟、大形ポンプ場)
	CVCF点検	管理棟、沈砂池ポンプ棟
	非常用自家発電設備点検	補機点検、自動起動試験、負荷運転、オイル交換、ダミー水槽内清掃・配管塗装
	消化ガス発電設備点検	原動機、発電機、温水循環ポンプ、熱交換器、消化ガスブースター、シロキサン除去装置点検、エンジンオイル・冷却水補充
	絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
	主要機器接続端子増締め	各電気室、現場盤
	電気ケーブルマンホール点検	マンホール内水抜き

施設	名 称	内 容
大形ポンプ場・幹線管渠	沈砂池設備点検	粗目・細目スクリーン目詰まり除去、破碎機点検、オイル交換およびグリースアップ
	汚水ポンプ設備点検	振動・騒音・軸受温度・回転数測定、軸受部グリースアップ
	床排水ポンプ点検	引き揚げ点検、簡易塗装
	ゲート設備点検	稼動状況及びグリースアップ、簡易塗装
	第2種圧力容器 法定自主点検	空気圧縮機空気タンク、始動用空気層、レシーバータンク
	建築付帯設備点検	送/排風機のVベルト・プーリーの摩耗状況、内部点検、軸受部グリースアップ フィルター清掃、消耗品交換、高置水槽点検
	クレーン設備点検	クレーン及びチェーンブロックの稼動状況、グリースアップ
	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
	計装設備点検	流量計、水位計の出力確認
	非常用自家発電設備点検	補機点検、自動起動試験、負荷運転、オイル交換、ダミー水槽内清掃・配管塗装
	絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
	電気ケーブル マンホール点検	マンホール内水抜き
	幹線管渠点検	マンホール蓋目視点検

